

# 調布市立調布中学校体育館外部改修工事

図面リスト											
建築工事				電気設備工事				機械設備工事			
図面番号	図面名称	縮尺		図面番号	図面名称	縮尺		図面番号	図面名称	縮尺	
		A1版	A3版			A1版	A3版			A1版	A3版
A-00	表紙・図面リスト	N・S	N・S	E-01	電気設備工事概要・特記仕様書 凡例 撤去・新設照明姿図	N・S	N・S	M-01	機械設備工事概要・特記仕様書 凡例・機器表	N・S	N・S
A-01	特記仕様書1	N・S	N・S	E-02	電灯設備1階平面図	1/100	1/200	M-02	改修給湯器平面図	1/50・200	1/100・400
A-02	特記仕様書2	N・S	N・S	E-03	電灯設備2階平面図	1/100	1/200				
A-03	案内図・配置図	1/500 N・S	1/1000 N・S	E-04	電灯設備屋上平面図	1/100	1/200				
A-04	外部仕上表	N・S	N・S	E-05	電灯設備立面図(1)	1/100	1/200				
A-05	1階平面図	1/100	1/200	E-06	電灯設備立面図(2)	1/100	1/200				
A-06	2階平面図	1/100	1/200								
A-07	屋上平面図	1/100	1/200								
A-08	立面図(1)	1/100	1/200								
A-09	立面図(2)	1/100	1/200								
A-10	断面図	1/100	1/200								
A-11	矩計図(1)(改修前)	1/30	1/60								
A-12	矩計図(1)(改修後)	1/30	1/60								
A-13	矩計図(2)(改修前)	1/30	1/60								
A-14	矩計図(2)(改修後)	1/30	1/60								
A-15	1階天井伏図	1/100	1/200								
A-16	2階天井伏図	1/100	1/200								
A-17	クラック等位置図(1)	1/100	1/200								
A-18	クラック等位置図(2)	1/100	1/200								
A-19	外部建具キープラン	1/200	1/400								
A-20	外部建具表(1)	1/50	1/100								
A-21	外部建具表(2)	1/50	1/100								
A-22	渡り廊下詳細図	1/50	1/100								
A-23	部分詳細図(1)	1/10・20・50	1/20・40・100								
A-24	部分詳細図(2)	1/10・20	1/20・40								
A-25	部分詳細図(3)	1/10	1/20								
A-26	仮設計画平面図(参考図)	1/50・200	1/100・400								
A-27	仮設計画立面図(参考図)	1/200	1/400								

<p style="text-align: center;">特記仕様書(1)</p> <p>建築工事</p>															
<p>第1編 共通事項</p> <p>第1章 工事概要</p> <p>1.1 工事件名</p> <p style="text-align: center;">調布市立調布中学校体育館外部改修工事</p>		<p>なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作が可能である場合は、同一の監理技術者等がこれらの製作を一括して管理することができる。</p> <p>ウ 工事完了後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間</p>		<p>● 本工事の受注者を指名する。</p> <p>なお、この場合における指名への同意については、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。また、「労働安全衛生法」第15条、第15条の2及び第15条の3に規定する次の者を労働基準監督署長に報告した場合は、速やかにその写しを監督員に提出する。</p> <p>ア 統括安全衛生責任者</p> <p>イ 元方安全衛生管理者</p> <p>ウ 店社安全衛生管理者</p> <p>(8) 高所作業においては、墜落制止用器具（平成31年厚生労働省告示第11号による）を使用すること。</p> <p>(9) 「労働安全衛生規則」（昭和47年労働省令第32号）第612条の2（熱中症を生ずるおそれのある作業）について、報告するための体制（連絡先や担当者）をあらかじめ定め、関係作業員に対して周知すること。</p> <p>また、熱中症の症状の悪化を防止するために必要な措置に関する内容や実施手順をあらかじめ定め、関係作業員に対して周知すること。</p> <p>ア 工期</p> <p>(7) 本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。</p> <p>作業不能日数： 20日間</p> <p>(4) 上記(7)は、環境省が公表する「関東地方_東京_府中地点」におけるWBGT値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（2021年～2025年）について、本工事の工期に対応する期間（東京都の休日に関する条例）第1条第1項に規定する東京都の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間にWBGT値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものの5年分を平均したものの。</p> <p>(9) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する「関東地方_東京_府中地点」におけるWBGT値が3.1以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉鎖した時間を算定し、日数に換算したものの（小数点以下第一位を四捨五入する。））があった場合には、受注者は発注者へ工期の延長に関する協議を申し出ることができる。</p>											
<p>1.2 工事場所</p> <p style="text-align: center;">調布市富士見町4丁目17番地1</p>		<p>1.1.4 官公署その他への届出手続等</p> <p>工事の着手、施工又は完了に当たり、「労働安全衛生法」第88条第1項のほか、関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続等について十分調査の上、これを遅滞なく行う。</p>		<p>第5節 施工調査</p> <p>1.5.3 施工数量調査</p> <p>施工数量調査の調査範囲及び調査方法は、次による。</p> <p>● 外壁改修範囲 目視、打診</p>											
<p>1.3 工事建物</p> <table border="1"> <tr><td>(1) 建築面積</td><td>1,661.76㎡</td></tr> <tr><td>(2) 延床面積</td><td>2,092.69㎡</td></tr> <tr><td>(3) 階数</td><td>地上2階</td></tr> <tr><td>(4) 構造</td><td>鉄筋コンクリート造一部鉄骨造</td></tr> <tr><td>(5) 主要用途</td><td>体育館</td></tr> </table>		(1) 建築面積	1,661.76㎡	(2) 延床面積	2,092.69㎡	(3) 階数	地上2階	(4) 構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	(5) 主要用途	体育館	<p>1.1.7 工事実績情報の登録</p> <p>契約金額が500万円以上の工事は、工事実績情報サービス（コリンズ）に基づく工事実績情報の登録を行う。登録内容についてあらかじめ監督員の確認を受けた後、次に示す期間内に（財）日本建設情報総合センター「JACIC」（ジャシック）に登録する。</p> <p>ただし、期間には、行政機関の休日に関する法律第一条第一項に定める行政機関の休日は含まない。</p> <p>(1) 工事受注時 契約締結後10日以内</p> <p>(2) 登録内容の変更時（契約金額のみの変更の場合を除く） 変更契約締結後10日以内</p> <p>(3) 工事完了時 工事完了後10日以内</p> <p>【登録先】 JACICのホームページ「コリンズ・テクリス」を参照すること。</p>		<p>第6節 施工</p> <p>1.6.7 排出ガス対策型建設機械</p> <p>建設機械は、排出ガス対策型建設機械とする。（道路運送車両法による排ガス規制を受けている建設機械は除く。）</p>	
(1) 建築面積	1,661.76㎡														
(2) 延床面積	2,092.69㎡														
(3) 階数	地上2階														
(4) 構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造														
(5) 主要用途	体育館														
<p>1.4 工事種別・規模</p> <p>【改修工事】</p> <p>【工事内容】</p> <p>(1) 体育館全体の外壁改修工事、建具改修工事及び屋上防水改修工事</p> <p>(2) 既存渡り廊下屋根の改修工事</p> <p>(3) 上記改修に伴う電気設備改修工事</p> <p>(4) 上記改修に伴う機械設備工事</p>		<p>1.1.8 提出書類</p> <p>受注者等が監督員に提出する工事請負契約関係の書面の書式、その提出部数は、別に定める「調布市請負者等提出書類処理基準及び請負者等提出書類処理要領」等による。ただし、これに定めのないものは、監督員の指示による。</p>		<p>第2章 仮設工事</p> <p>第2節 縄張り、遣方、仮囲い、足場等</p> <p>2.2.4 仮囲い等</p> <p>本工事の施工にあたり、別途指示する位置に次の仮囲いを設置する。</p> <p>● ガードフェンス：H=1.8（上部：養生シート 下部：巾木）、結束はナイロンロープ等を使用すること。</p> <p>● カラーコーン・コーンバー</p>											
<p>第2章 一般事項</p> <p>調布市では、市庁舎において「ISO14001」に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、市庁舎内の組織が行う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。この取組みには受注者の協力が不可欠であり、工事関係者の業務管理や施工管理などに当たっては、本制度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものとする。</p>		<p>1.1.17 過積載の防止</p> <p>本工事における過積載の防止については、標準仕様書によるほか、「過積載防止対策マニュアル」（東京都財務局）によるものとする。「過積載防止対策マニュアル」は、東京都財務局ホームページを参照する。</p>		<p>2.2.5 足場等</p> <p>(1) 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省 平成21年4月24日付基発第0424001号）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。</p> <p>(2) 足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、全ての作業床の躯体側、外部側及び妻面について手すり、中さん及び幅木を設置することとする。また、足場の組立、解体又は変更の作業に係る業務を行う場合は、安全衛生特別教育規程に定める、足場の組立等の業務に係る特別教育を修了した者又は足場の組立等作業主任技能講習を修了した者等が行うこととする。</p> <p>(3) 足場はわく組足場とし、幅は900とする。</p>											
<p>2.1 適用範囲</p> <p>(1) 適用範囲</p> <p>ア この特記仕様書は、東京都財務局の東京都建築工事標準仕様書(令和8年版)、東京都電気設備工事標準仕様書(令和8年版)、東京都機械設備工事標準仕様書(令和8年版)、(以下「標準仕様書」という。))に定めのない事項又はこれにより難しい事項を定める。</p> <p>この特記仕様書に記載されていない事項は、上記の標準仕様書により施工する。</p> <p>(2) 疑義</p> <p>本工事において疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で、設計図書等によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督員と協議する。</p> <p>(3) 優先順位</p> <p>本工事の設計図書等の優先順位は、次による。</p> <p>ア 質問回答書</p> <p>イ 特記仕様書</p> <p>ウ 設計図</p> <p>エ 標準仕様書</p>		<p>1.1.19 保険の加入及び事故の補償</p> <p>標準仕様書「1.1.19 保険の加入及び事故の補償の(5)」の表記は、次のように読み替える。</p> <p>(5) 建設業退職金共済制度に該当する全ての工事において、同制度に加入しその掛金収納書（発注者用）を工事請負契約締結後、1か月以内に発注者へ提出する。</p>		<p>2.3 契約不適合に関する調査への協力及び立会い</p> <p>契約書に基づく契約不適合に関して、工事目的物の引渡し日から1年以内及び2年以内に契約不適合に関する調査（工事請負契約書第41条第1項の契約不適合及び不具合等を確認するための調査をいう。）を行うので、発注者が求めたときには、受注者はその調査に協力及び立ち会うものとする。詳細は発注者の指示による。</p>											
<p>2.4 成績評定について</p> <p>本工事は、調布市請負工事成績評定要綱（平成17年3月3日要綱第15号）に基づく工事成績評定について、次による。</p> <p>● 対象</p>		<p>1.2.2 施工計画書</p> <p>「2.2.4 仮囲い等」において指定された仮設の施工計画書については、監督員の承諾を受ける。</p>		<p>第3節 材料置場、下小屋その他仮設物</p> <p>2.3.4 監督員事務所の規模、仕上げ及び備品等</p> <p>監督員事務所の設置は、次による。</p> <p>● 設置しない</p>											
<p>2.5 工事の入札等について</p> <p>入札（又は見積書の提出）に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。</p>		<p>1.2.5 試験、施工等の記録</p> <p>(3) 工事記録写真の撮影は、別に定める「財務局工事記録写真撮影要領」（東京都財務局）の最新版による。また、工事記録写真撮影計画書の作成は、次による。</p> <p>● 作成する。</p> <p>写真帳の提出は、次による。</p> <p>● 提出する。</p>		<p>第5節 既存部分の養生</p> <p>2.5.2 既存部分の養生</p> <p>(1) 既存部分の養生は、次による。</p> <p>● 合板、ビニールシート等</p> <p>(2) 固定された備品等の移動は次による。</p> <p>● 行わない。</p>											
<p>2.7 各種点検、調査、見学会等への協力</p> <p>(1) 監督員以外の職員が施工体制、現場管理、施工管理等の適正化を図るため、各種点検、調査等を行う場合は、受注者はこれに立会い、協力しなければならない。</p> <p>(2) (1)の各種点検、調査等の結果に基づき、監督員から改善措置等の指示が出された場合は、速やかにその指示に従わなければならない。</p> <p>(3) 監督員が必要とする現場見学会等を開催する場合は、受注者はこれに協力しなければならない。</p>		<p>第3節 工事現場管理</p> <p>1.3.5 施工条件</p> <p>(1) 施工日及び施工時間は次による。</p> <p>ア 本工事は、週休2日制工事である。</p> <p>イ 発注における積算には4週8休達成相当の経費を補正している。達成状況を確認後、4週8休に満たない場合は、その達成状況に応じ減額変更を行うことを原則とする。</p> <p>ウ 週休2日制の実施に当たっては、「調布市週休2日制工事実施要領」に基づき行うこと。</p> <p>(2) 施工条件は次による。</p> <p>● 工事中は、施設利用者、職員、近隣住民及び一般通行者等の安全に留意し事故のないように十分気を付けて施工すること。</p> <p>● 資材等の搬入については、施設利用者等の安全確保に努めること。</p> <p>● 工事用車両は、資材等搬入出時を除き原則近隣のコインパーキングに駐車すること。駐車する際は事前に施設管理者に報告すること。</p> <p>● 万一事故等により損害を与えた場合は、受注者の責任において円満に解決すること。</p> <p>● 本工事内の整理、清掃及び後片付けはその都度行い、飛散、転倒防止など安全管理や事故防止に努めること。</p> <p>● 工事に必要な関係機関との協議及び手続きは、受注者の責任において行うこと。</p> <p>● 本工事は施設を利用しながらの工事であるため、緊急車両及び施設利用者の動線を確保しながら作業を行うこと。</p> <p>● 足場の控え取りや外壁の浮き補修など穿孔作業時は、HEPAフィルター付のアンカードリルを使用すること。</p>		<p>第2.3章 防水改修工事</p> <p>第1節 共通事項</p> <p>2.3.1.3 施工一般</p> <p>(1) 既存防水層を高圧水にて洗浄を行う（水圧10～15Mpa程度）。</p> <p>(2) 既存防水層の膨れ、切れ等の異常な部分を撤去する。</p> <p>(3) 防水の保証期間は10年以上とする。</p>											
<p>第2編 工種別事項</p> <p>第1章 総則</p> <p>第1節 共通事項</p> <p>1.1.3 現場代理人、監理技術者、監理技術者補佐及び主任技術者</p> <p>(1) 建設業法（昭和24年法律第100号）第26条第3項の規定により専任が求められる監理技術者等は、次の期間については工事現場への専任を要しない。</p> <p>ア 工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間当該期間については、請負契約の締結後、監督員からの工事の全部中止の通知により定める。</p> <p>イ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター、発電機・配電盤等の電機品等の工場製作を含む工事全般について、工場製作のみが行われている期間</p> <p>当該期間については、請負契約の締結後、監督員と協議の上、書面において定める。</p>		<p>1.3.7 施工中の安全確保</p> <p>● 交通誘導員及び警備員は、必要に応じて配置すること。</p> <p>● 施工中の仮設物は突風等の気象等に備えながら進める。また、設置した仮設物は常にチェックし、必要に応じ補強する。</p> <p>(3) 「労働安全衛生法」（昭和47年法律第57号）第30条第2項における同法第30条第1項に規定する措置を講ずべき者（統括安全衛生管理義務者）については次による。</p>		<p>2.3.1.4 撤去及び地下処理工法の種類及び工程</p> <p>(1) 防水改修の撤去及び地下処理工法の種類は、次による。</p>											

備考	設計年月日	設計承認	工事名称	図面名称	縮尺	承認者	株式会社 根本建築設計事務所 建築設計事務所登録第2531号 一級建築士登録第06849号 根本利英	図面番号 A-01
	令和8年1月		調布市立調布中学校体育館外部改修工事	特記仕様書1	N・S			

特記仕様書(2)

種類	施工箇所
M3工法	屋上、屋根2

※1: 屋上、屋根2の既存防水層の撤去後は、水性アクリル系防水材で仮防水を行う

(2) シーリング改修の撤去及び下地処理の工法はシーリング再充填工法とする。

第2節 既存防水層等の撤去及び既存下地の処理

2.3.2.6 既存下地の処理

- 補修箇所の形状、長さ、数量等は、次による。  
既存防水層の立上りを撤去後、調査を行いひび割れ、欠損等の調査を行い劣化状況報告書を監督員に提出すること。
- 既存防水層撤去後のコンクリート、モルタル面の既存下地の補修は、次による。  
イ M3工法は、次による。  
7) 既存下地の処理は、以下による。  
ア 既存下地に付着している防水層残存等のケレン及び清掃を行う。  
イ コンクリート面等のひび割れは、ポリマーセメントモルタルで補修する。ひび割れ幅が2mm以上の場合は、Uカットの上、ポリウレタン系シーリング材等を充填する。  
4) 部分的な水はけ不良がある場合は、ポリマーセメントモルタルで補修する。ただし、勾配不良がみられる場合は、監督員と協議する。

第3節 合成高分子系ルーフィングシート防水

2.3.5.3 防水層の工法 種別及び工程

(1) 新規防水層の種別及び工法は、以下による。

工法	種別	下地処理	種類	厚さ	施工箇所	備考
機械的固定方法	S-M2	M3工法(平場)	塩ビシート	2.0mm	屋上、屋根2	・脱気筒は既存のものを流用
機械的固定方法	S-M2	M3工法(立上り)	塩ビシート	2.0mm	屋上、屋根2	・脱気筒は既存のものを流用

第6節 塗膜防水

2.3.6.3 防水層の種別及び工程

工法	種別	下地処理	施工箇所
ウレタン塗膜防水	X-2	L4工法	庇(上部、側面)、設備基礎、配管取出口

第7節 シーリング

2.3.7.2 材料

- (2) シーリング材の種類及び施工箇所は、次による。  
● 被着体に応じたものとし、標準仕様書 表9.7.1 を標準とする。

シーリング材の種類	使用箇所	備考
・ポリウレタン系(2成分形)	外壁目地(縦、横、下端)、ウレタン防水端部	PU-2(ノンブリード)
・変成シリコン系(2成分形)	スチール、スチールドア、アルミサッシ廻り、換気口廻り、水切り廻り	MS-2(ノンブリード)

2.3.7.3 目地寸法

(1) シーリング材の目地寸法は、次による。

箇所	幅(mm)	深さ(mm)	備考
外壁目地	● 25	● 20	
建具廻り	● 15	● 15	

2.3.7.8 シーリング材の試験

- (2) 簡易接着性試験は、次による。  
● 行わない。

第8節 とい

2.3.8.2 材料(1.3.4.2 材料)

(1) といその他の材種等は、次による。

材質	材質その他	使用箇所	改修方法
カラーVP管	100φ・50φ 支持金具(SUS)	縦樋	カラーVP管(100φ・50φ)新設 支持金具(SUS) 新設

第24章 外壁改修工事

第1節 一般事項

2.4.1.3 施工数量調査

- 施工に先立ち、施工数量調査を行う。
- 調査後は、調査結果をまとめた資料を提出し、監督員の確認を受ける。
- 施工数量調査の内容は下記のよる。  
ア ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及びさび汁の流出の有無。  
イ 仕上塗材塗り等の劣化部分、剝離部分等を壁面に表示する。

2.4.1.4 施工一般

既存外壁は水洗工法(高圧水洗機使用)水圧10~15MPaで洗浄する。

2.4.1.5 外壁改修工法の種類

(1) コンクリート打放し仕上げ外壁は、次による。

状態	改修方法
ひび割れ部(0.2mm未満)	可とう性エポキシ樹脂パテ補修工法
ひび割れ部(0.2mm~1mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
浮き部	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

※ アンカーピンの材質等は、ステンレス鋼(SUS304)、4φ×50mm 全ネジ切り加工とする。

2.4.4.9 アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

アンカーピンの本数(本/m <sup>2</sup> )			充てん量
一般部	指定部	狭幅部	注入量
16本/m <sup>2</sup>	25本/m <sup>2</sup>	5本/m	一箇所当たり 25ml

第5節 仕上塗材仕上げ外壁等の改修

2.4.5.2 材料

種類、形状、工法等は、次による。

材種	工法・工程	使用箇所
アクリルシリコン樹脂塗装	下塗材: 一液水性多機能型カチオンシーラー(1回塗) 上塗材: 特殊セラミックシリコン樹脂系 塗り替え用仕上塗材(2回塗)	外壁1
アクリルゴム系弾性タイル塗装	下塗材: 広範囲適用型水性特殊エポキシ樹脂シーラー(2回塗) 上塗材: アクリルゴム系弾性タイル (JIS A 6909 防水形複層塗材E)(1回塗)	外壁2-2 (屋上ドーム壁)
水性反応硬化形軒天専用仕上塗材	下塗材: 一液水性多機能型カチオンシーラー(1回塗) 上塗材: 水性反応硬化形軒天専用仕上塗材(2回塗)	庇(裏面)
ポリマーセメント系仕上塗材	下塗1回 上塗1回	外部巾木

2.4.5.4 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整

(4) 高圧水洗工法は、次による。  
水洗工法(高圧水洗機使用)10~15MPa

工程	除去・下地処理・下地調整方法
1 既存塗膜及び下地劣化部の除去	高圧水洗機を使用し、既存塗膜及び下地コンクリートの劣化部を除去する
2 下地処理(下地のひび割れ部等の補修)	Uカットシール材充填工法
3 下地調整	高圧水洗機により除去した箇所を下地調整材(C-2)で補修する

第27章 塗装改修工事

第1節 共通事項

2.7.1.3 材料

(5) 塗布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。

第2節 下地調整

2.7.2.1 一般事項

既存塗膜の除去範囲は、次による。

- 塗膜の劣化部分

2.7.2.3 鉄鋼面の下地調整

鉄鋼面の下地調整の種別は、次による。

種別	使用箇所
RB種	屋根1、玄関庇、スチールドア、外部階段手摺支柱支え、設備配管、配管ボックス

第3節 さび止め塗料塗り

2.7.3.2 塗料種別

(1) 鉄鋼面のさび止め塗料の種別は、次による。

塗料の種別	使用箇所
弱溶剤系1液エポキシ樹脂さび止め塗料	屋根1、玄関庇、スチールドア、外部階段手摺支柱支え、設備配管、配管ボックス

2.7.3.3 さび止め塗料塗り

(1) 鉄鋼面さび止め塗料塗りの種別は、次による。

種別	使用箇所
C種	屋根1、玄関庇、スチールドア、外部階段手摺支柱支え、設備配管、配管ボックス

第7節 耐候性塗料塗り(DP)

2.7.7.2 鉄鋼面耐候性塗料塗り

(1) 鉄鋼面耐候性塗料塗りの種別は、次による。ただし、上塗り塗料の等級は3級とする。

種別	使用箇所
B種	スチールドア(屋内、屋外面側)、外部階段手摺支柱支え、設備配管、配管ボックス

第14節 金属屋根遮熱塗装

2.7.14.1 遮熱塗装塗り

(1) 遮熱塗装塗りは、次による。

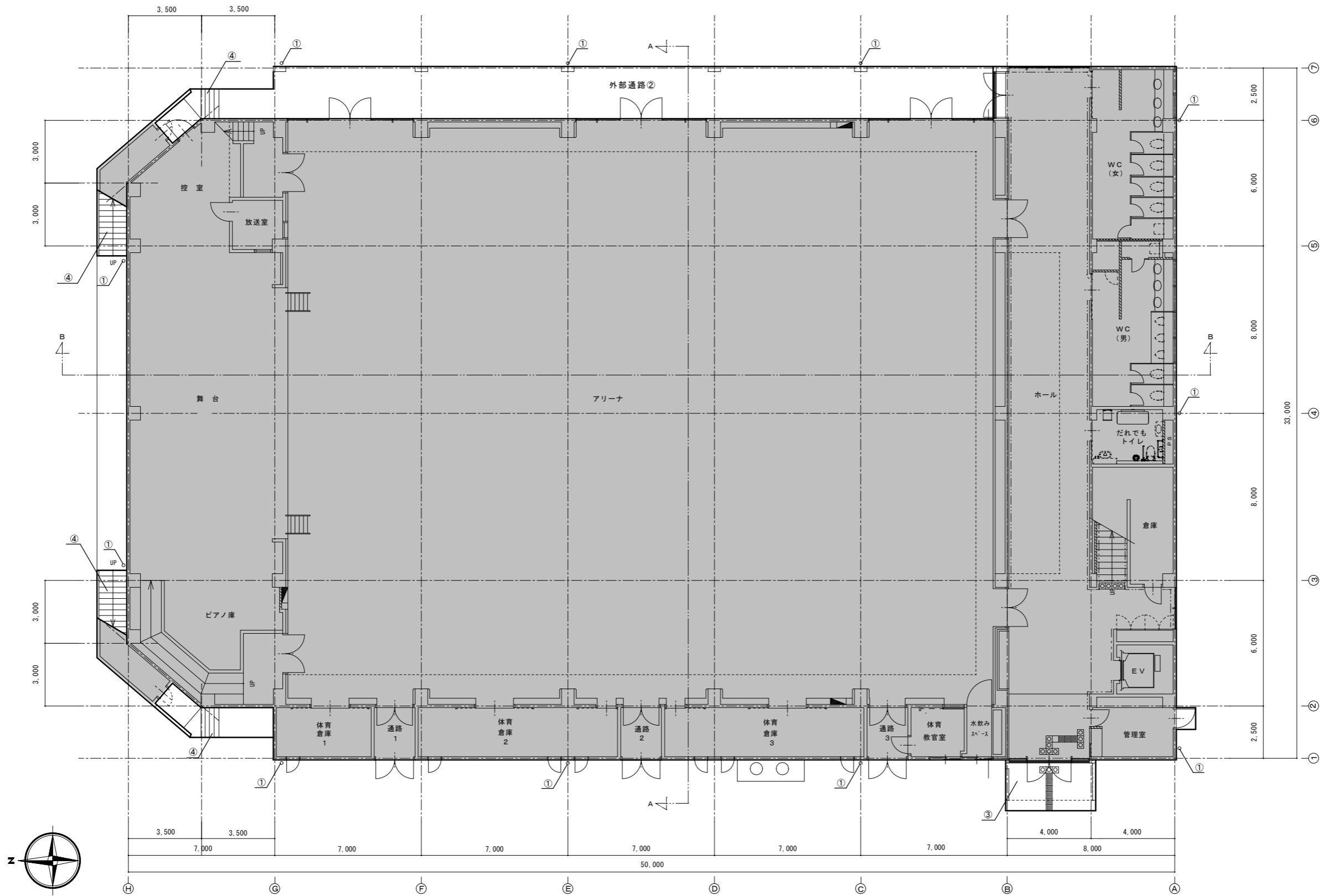
材種	工法・工程	使用箇所
低汚染・超耐久型ふっ素樹脂系遮熱塗装	下塗材: 特殊変性エポキシプライマー(1回塗) 上塗材: 低汚染・超耐久型ふっ素樹脂系 屋根用遮熱塗料(2回塗)	屋根1 玄関庇



外部仕上表

改修箇所	既存	改修	備考
屋根1 金属屋根	フッ素ガルバリウム鋼板 t0.4 嵌合式細瓦葺き【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、遮熱塗装【新設】	
屋根2 平場	アスファルト露出防水(D-1)【撤去】 ドレイン上皿【撤去】	下地清掃、仮防水後、塩ビシート防水(機械固定工法 S-M2)【新設】 改修ドレイン【新設】	
立上り	アスファルト露出防水(D-2)【撤去】	下地清掃、仮防水後、塩ビシート防水(機械固定工法 S-M2)【新設】	
笠木	アルミ製(電解着色)【撤去】	アルミ製(電解着色)【新設】	
屋上 平場	アスファルト露出防水(D-1)【撤去】 ドレイン上皿【撤去】	下地清掃、仮防水後、塩ビシート防水(機械固定工法 S-M2)【新設】 改修ドレイン【新設】	脱気装置 清掃後 再設置
立上り	アスファルト露出防水(D-2)【撤去】	下地清掃、仮防水後、塩ビシート防水(機械固定工法 S-M2)【新設】	
設備基礎	コンクリート下地 ウレタン塗膜防水密着工法【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、ウレタン塗膜防水密着工法(X-2)【新設】	
配管取出口	コンクリート下地 ウレタン塗膜防水密着工法【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、ウレタン塗膜防水密着工法(X-2)【新設】	
笠木	アルミ製(電解着色)【撤去】	アルミ製(電解着色)【新設】	
玄関ポーチ 屋根	フッ素ガルバリウム鋼板 t=0.4 嵌合式細瓦葺き【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、遮熱塗装【新設】	
軒裏	コンクリート打放【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、水性反応硬化形軒天専用仕上塗材【新設】	
床	300角磁器質タイル貼【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ	
庇 上部	コンクリート下地 ウレタン塗膜防水密着構法【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、ウレタン塗膜防水密着工法(X-2)【新設】	
側面	コンクリート下地 ウレタン塗膜防水密着構法【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、高粘性ウレタン塗膜防水工法【新設】	
軒裏	コンクリート打放【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、水性反応硬化形軒天専用仕上塗材【新設】	
外部通路 軒裏	アルミスバンドレル【既存のまま】	清掃のみ	
床	コンクリート下地 モルタル金ゴテ仕上【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ	
外部階段 軒裏	アルミスバンドレル【既存のまま】	清掃のみ	
蹴上・踏面	コンクリート下地 防水モルタル金ゴテ仕上【撤去】(撤去範囲は図示による)	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、防水モルタル金ゴテ仕上【新設】(改修範囲は図示による)	
段鼻	ノンスリップ磁器質タイル【撤去】	ノンスリップ磁器質タイル【新設】	
手摺	ステンレス【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ	
外壁1	コンクリート下地 合成樹脂厚付塗材(こて押し)【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、アクリルシリコン樹脂塗装【新設】 ひび割れ部については外壁補修要領により補修する	
外壁2-1(1階外壁)	コンクリート打放し仕上 フッ素樹脂クリヤ塗装【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ ひび割れ部については外壁補修要領により補修する	
外壁2-2(屋上ドーム型外壁)	コンクリート打放し仕上 フッ素樹脂クリヤ塗装【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、アクリルゴム系弾性タイル塗装【新設】 ひび割れ部については外壁補修要領により補修する	
外壁3	押出成形セメント板t60(縦張り工法) フッ素樹脂クリヤ塗装【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ ひび割れ部については外壁補修要領により補修する	
堅樋	アルミ製(電解着色)100φ【撤去】 支持金物:アルミ製【撤去】	堅樋:カラーV.P管【新設】 支持金物:SUS製【新設】	
外部巾木	コンクリート下地 防水モルタル金ゴテ仕上(H=150)【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、巾木保護ポリマーセメント系塗装【新設】 ひび割れ部については外壁補修要領により補修する	
渡り廊下1、2、3 屋根	ポリカーボネートt3.0【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ	
躯体	支柱:一般構造用炭素鋼管(ポリウレタン塗装)【既存のまま】 化粧材:アルミニウム合金押出形材(アクリル焼付塗装)【既存のまま】	支柱:高圧水洗浄(10~15MPa)の後、塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、DP塗装【新設】 化粧材:高圧水洗浄(10~15MPa)のみ	
床	コンクリート下地 モルタル金ゴテ仕上【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ	

外壁補修要領			
部位	改修前	補修要領	備考
外壁1、外壁2-1、外壁2-2 外部巾木	ひび割れ部(0.2mm未満)	可とう性エポキシ樹脂パテ補修工法	
	ひび割れ部(0.2mm~1mm未満)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	
	浮き部	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	
	既存ひび割れ部改修箇所(幅20mm)	既存シーリング撤去後、新規シーリング充填	

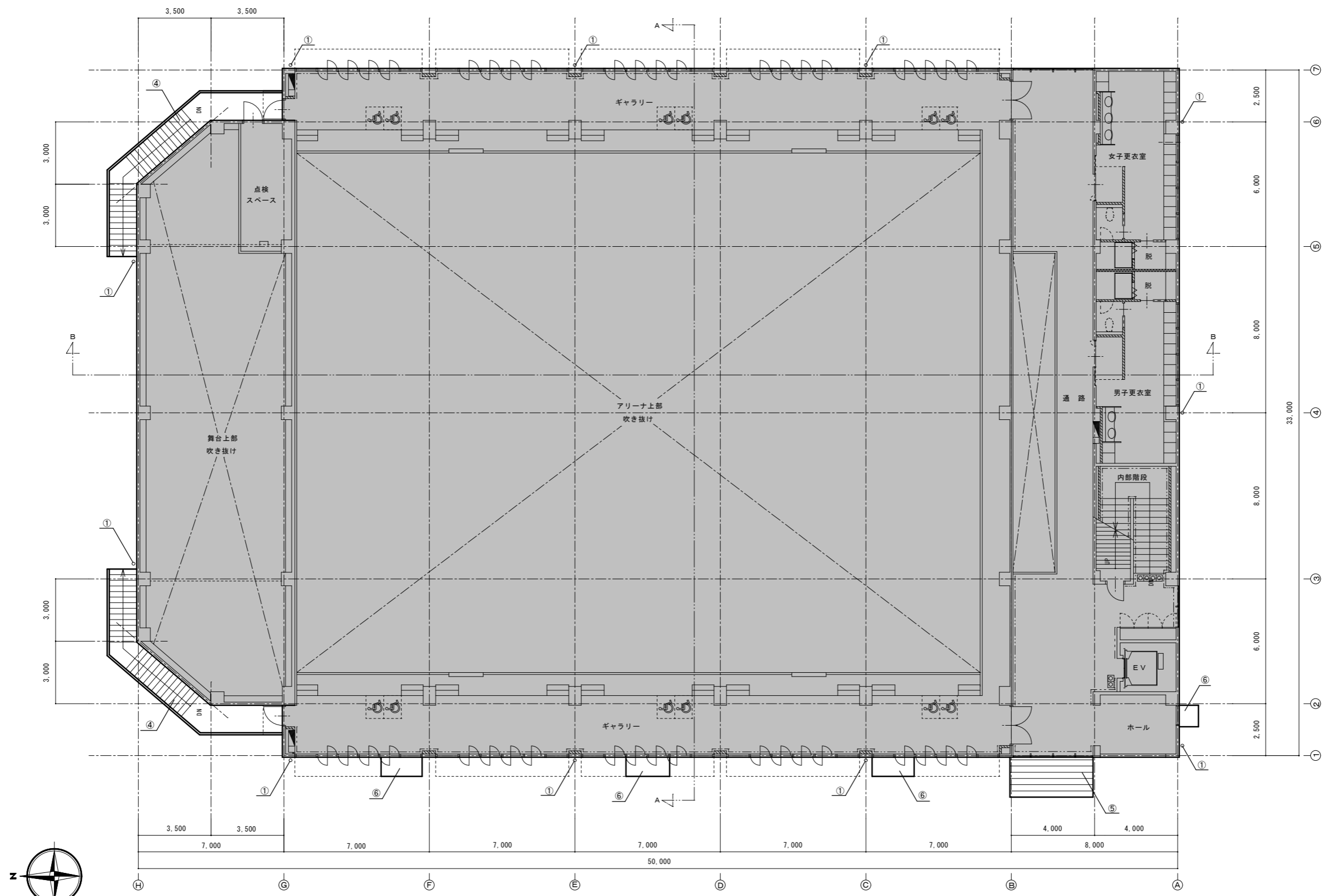


1階平面図 S=1/100

凡例：  の範囲は本工事対象外

改修箇所仕上表

番号	改修箇所	既 存	改 修
①	壁柱	壁柱：アルミ製（電解着色）100φ【撤去】 支持金物：アルミ製【撤去】	壁柱：カラーVP管 100φ【新設】 支持金物：SUS製【新設】
②	外部通路	コンクリート下地 モルタル金ゴテ仕上【既存のまま】	高圧水洗浄（10～15MPa）のみ
③	玄関ポーチ	300角磁器質タイル貼【既存のまま】	高圧水洗浄（10～15MPa）のみ
④	外部階段	コンクリート下地 防水モルタル金ゴテ仕上【撤去】 ノンスリップ磁器タイル【撤去】	高圧水洗浄（10～15MPa）の後、防水モルタル金ゴテ仕上【新設】 ノンスリップ磁器タイル【新設】

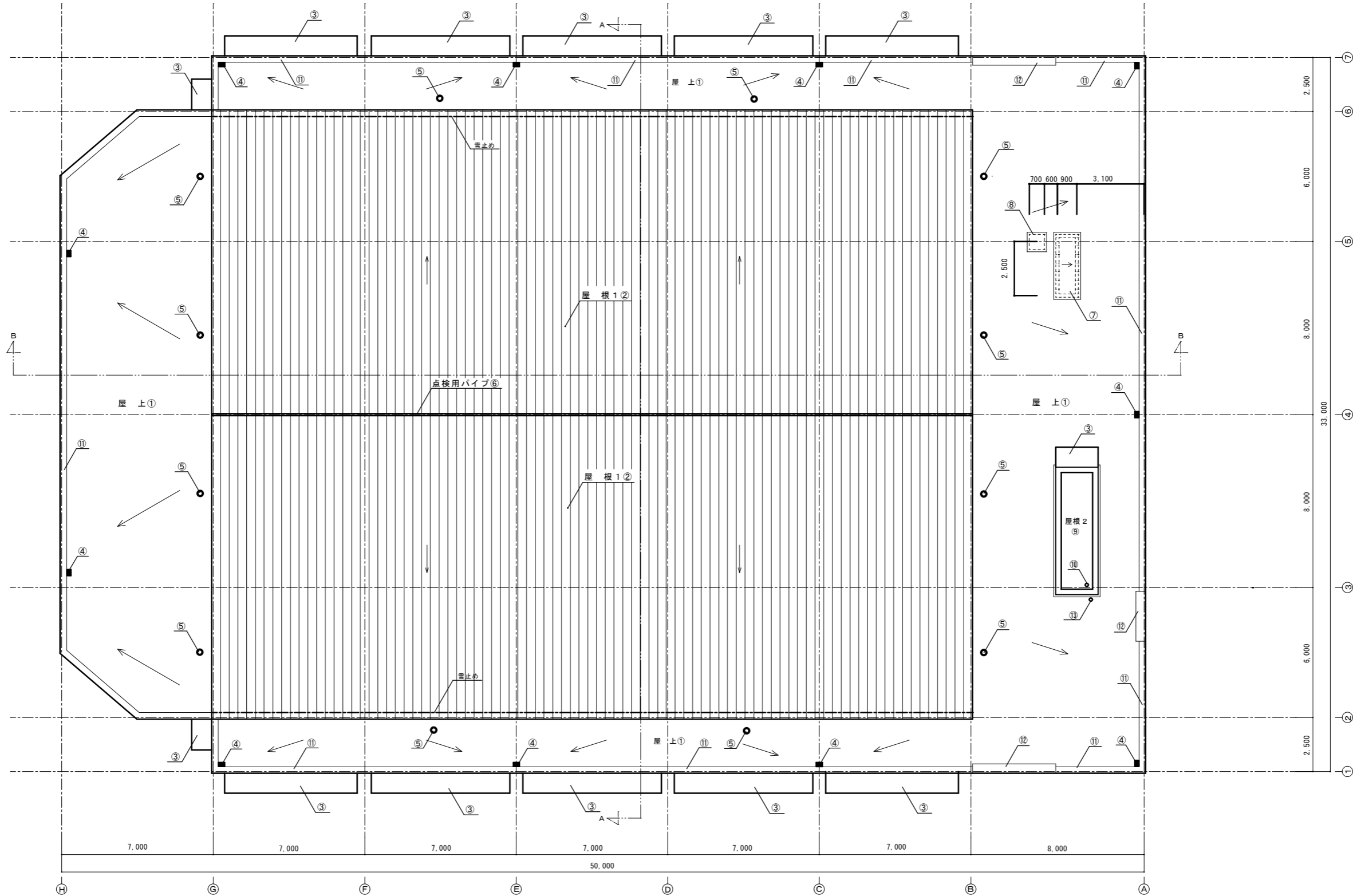


2階平面図 S=1/100

改修箇所仕上表

番号	改修箇所	既 存	改 修
①	壁紙	壁紙：アルミ製（電解着色）100φ【撤去】 支持金物：アルミ製【撤去】	壁紙：カラーVP管 100φ【新設】 支持金物：SUS製【新設】
④	外部階段	コンクリート下地 防水モルタル金ゴテ仕上【撤去】 ノンスリップ磁器タイル【撤去】	高圧水洗浄（10～15MPa）の後、防水モルタル金ゴテ仕上【新設】 ノンスリップ磁器タイル【新設】
⑤	玄関ポーチ屋根	フッ素ガルバリウム鋼板 t=0.4 嵌合式細瓦葺き【既存のまま】	高圧水洗浄（10～15MPa）の後、塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、遮熱塗装【新規】
⑥	庇	コンクリート下地 ウレタン塗膜防水密着構法【既存のまま】	高圧水洗浄（10～15MPa）の後、下地補修の上、ウレタン塗膜防水密着工法（X-2）【新規】

凡例：  の範囲は本工事対象外

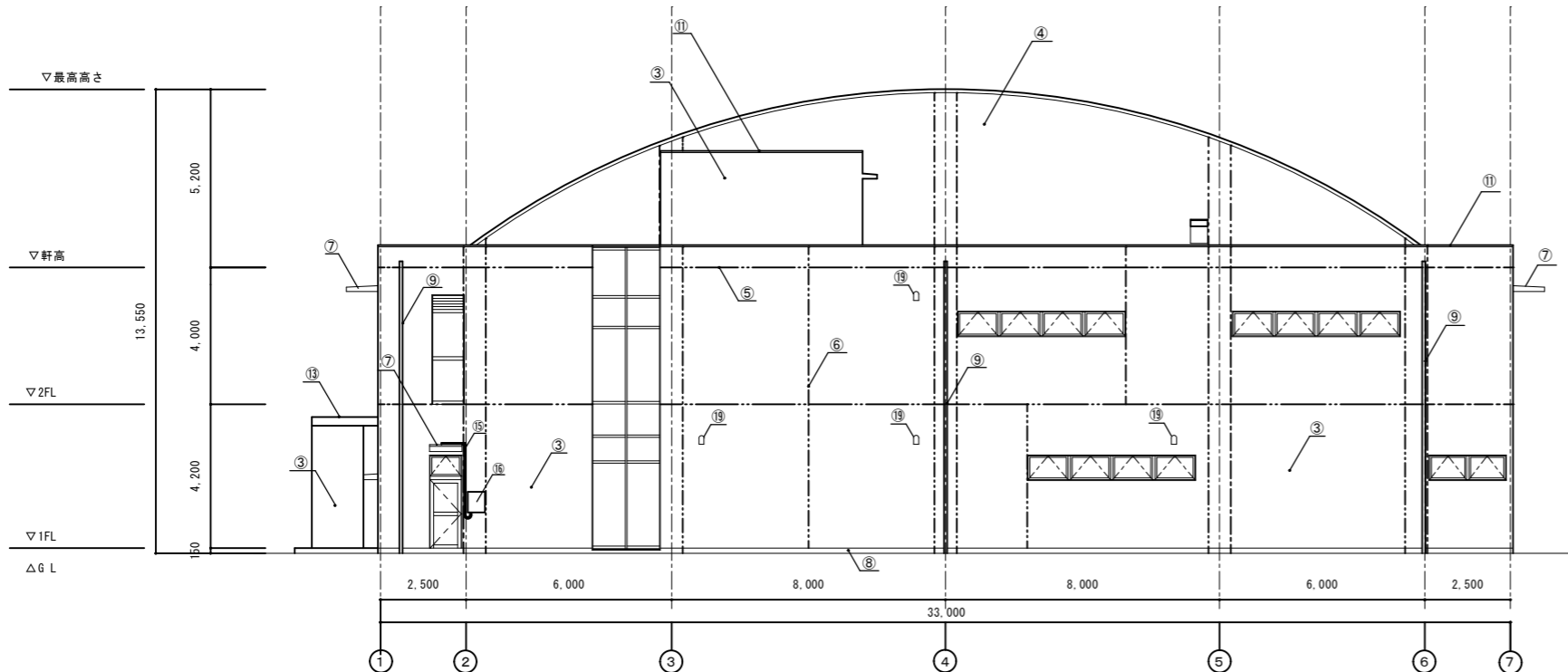


屋上平面図 S=1/100

改修箇所仕上表

番号	改修箇所	既存	改修	番号	改修箇所	既存	改修
①	屋上 (平場、立上り)	平場: アスファルト露出防水 (D-1) 【撤去】 立上り: アスファルト露出防水 (D-2) 【撤去】	下地清掃、仮防水後、塩ビシート防水 (機械固定工法 S-M2) 【新設】	⑧	設備基礎	コンクリート下地 ウレタン塗膜防水密着工法 【既存のまま】	詳細は詳細図 (1) を参照
②	屋根 1	フッ素系バリウム鋼板 t0.4 嵌合式細瓦葺き 【既存のまま】	高圧水洗浄 (10~15MPa) の後、塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、遮熱塗装 【新設】	⑨	屋根 2	平場: アスファルト露出防水 (D-1) 【撤去】 立上り: アスファルト露出防水 (D-2) 【撤去】	下地清掃、仮防水後、塩ビシート防水 (機械固定工法 S-M2) 【新設】
③	庇	コンクリート下地 ウレタン塗膜防水密着工法 【既存のまま】	高圧水洗浄 (10~15MPa) の後、下地補修の上、ウレタン塗膜防水密着工法 (X-2) 【新設】	⑩	RD1 (縦型)	ドレイン上皿 (50φ 鋳鉄製) 【撤去】	改修用ドレン (塩ビ製) 【新設】
④	RD1 横引き	ドレイン上皿 (100φ 鋳鉄製) 【撤去】	改修用ドレン (塩ビ製) 【新設】	⑪	笠木 1	アルミ製 (電解着色) 【撤去】	アルミ製 (電解着色) 【新設】
⑤	脱気装置	ステンレス製 【既存のまま】	清掃後、再設置	⑫	笠木 2	アルミ製 (電解着色) 【撤去】	アルミ製 (電解着色) 【新設】
⑥	点検用パイプ	ステンレス製 【既存のまま】	清掃のみ	⑬	壁礎	VP管 50φ 【撤去】 支持金物 (SUS製) 【既存のまま】	カラーVP管 50φ 【新設】 支持金物 (SUS製) 【清掃】
⑦	配管取出口	コンクリート下地 ウレタン塗膜防水密着工法 【既存のまま】	詳細は詳細図 (1) を参照				

凡例:  の範囲は本工事対象外

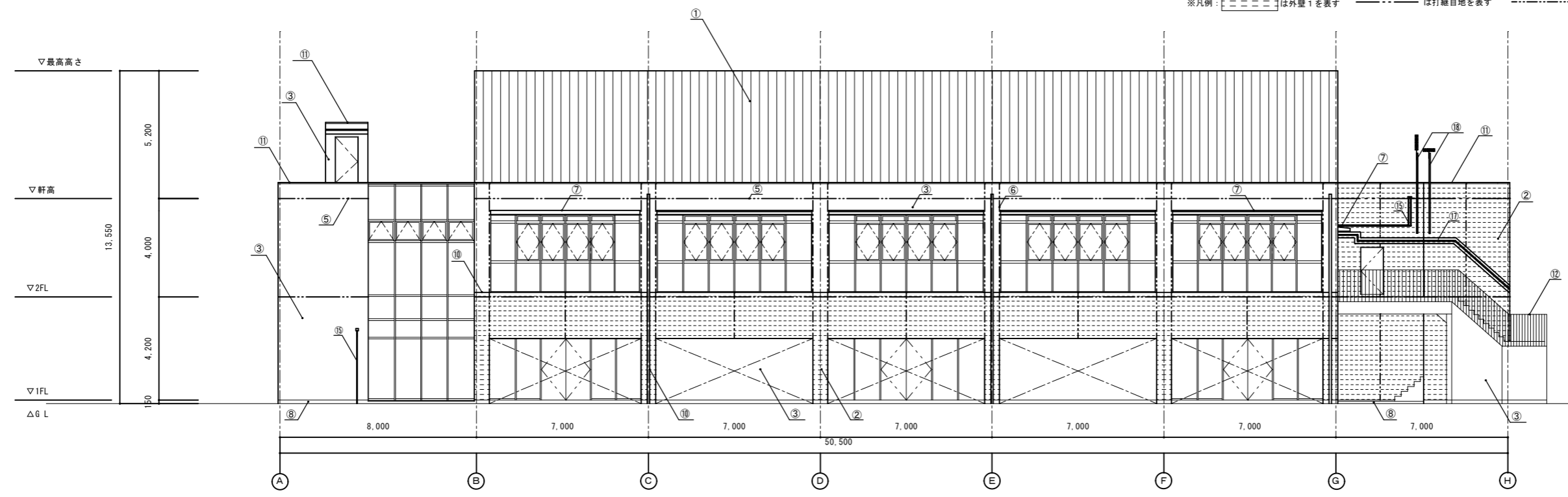


南側立面図 S=1/100

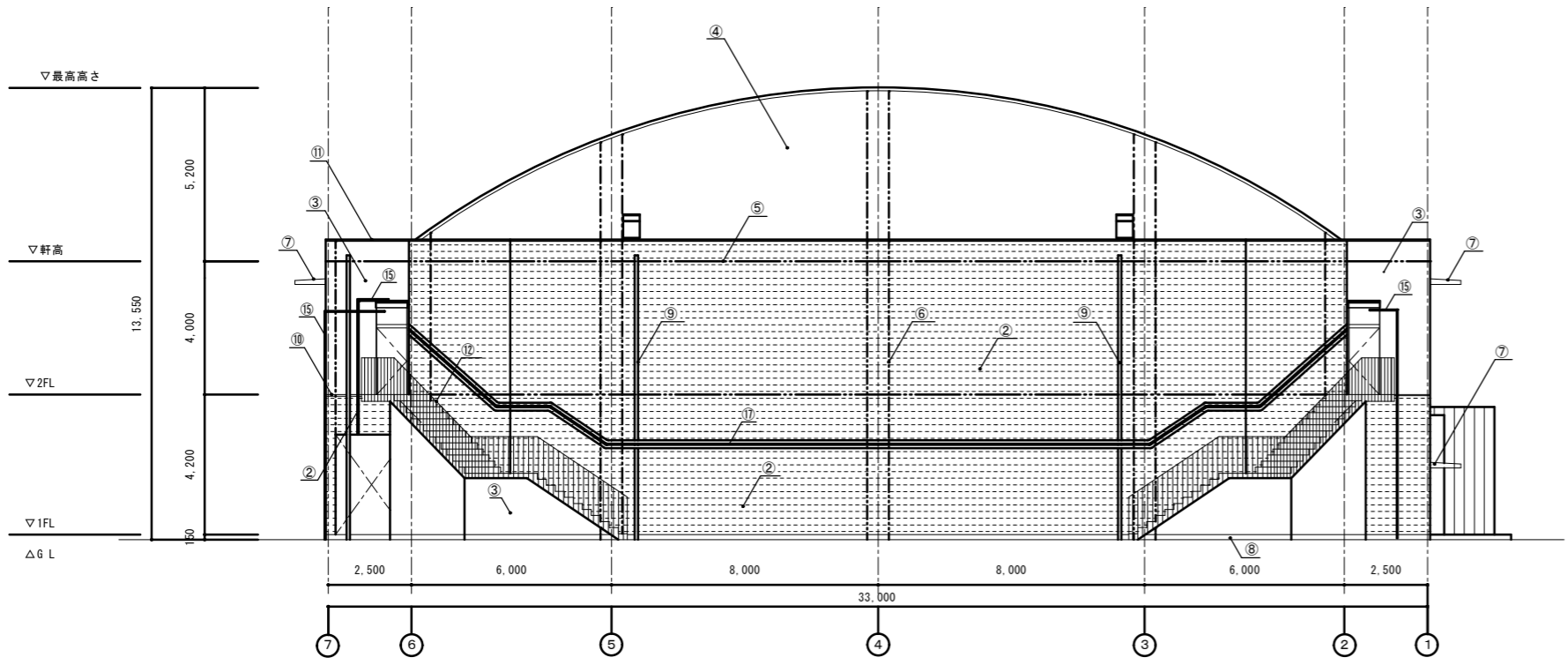
改修箇所仕上表

番号	改修箇所	既 存	改 修
①	屋根1	フッ素ガルバリウム鋼板 t0.4 嵌合式細瓦葺き【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、遮熱塗装【新設】
②	外壁1	コンクリート下地 合成樹脂厚付塗材(こて押し)【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地調整の後、アクリルシリコン樹脂塗料【新設】
③	外壁2-1	コンクリート打放し仕上 フッ素樹脂クリヤ塗装【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ
④	外壁2-2 (屋上ドーム壁)	コンクリート打放し仕上 フッ素樹脂クリヤ塗装【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地調整の後、アクリルゴム系弾性タイル塗装【新設】
⑤	打継目地	ポリウレタン系シーリング(t=25)【撤去】	下地調整の後、ポリウレタン系シーリング(t=25)【新設】
⑥	ひび割れ誘発目地	ポリウレタン系シーリング(t=25)【撤去】	下地調整の後、ポリウレタン系シーリング(t=25)【新設】
⑦	コンクリート庇	コンクリート下地 ウレタン塗膜防水密着工法【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、ウレタン塗膜防水密着工法(X-2)【新設】
⑧	外部巾木	コンクリート下地 防水モルタル金こて仕上(H=150)	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、巾木保護ポリマーセメント系塗装【新設】
⑨	縦樋	アルミ製(電解着色)100φ【撤去】 支持金物:アルミ製【撤去】	縦樋:カラーVP管 100φ【新設】 支持金物:SUS製【新設】
⑩	壁見切り	アルミプレート(15×15)【既存のまま】	清掃のみ
⑪	笠木	アルミ製(電解着色)【撤去】	アルミ製(電解着色)【新設】
⑫	外部階段手摺	ステンレス【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ
⑬	玄関庇屋根	フッ素ガルバリウム鋼板 t0.4 嵌合式細瓦葺き【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、遮熱塗装【新設】
⑭	外壁3	押出成形セメント板t60(縦張り工法)の上フッ素樹脂クリヤ塗装【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ
⑮	設備配管(25φ)	鉄管(25φ)SOP【既存のまま】	塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、DP塗装【新設】
⑯	配管ボックス	鉄製 SOP【既存のまま】	塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、DP塗装【新設】
⑰	設備配管(100φ)	送排風管(アルミ製(100φ))【一時取外し】	清掃【再取付け】
⑱	テレビアンテナ	【一時取外し】	【再取付け】
⑲	ペントカバー	ステンレス製	清掃

※凡例: は外壁1を表す は打継目地を表す はひび割れ誘発目地を表す



東側立面図 S=1/100

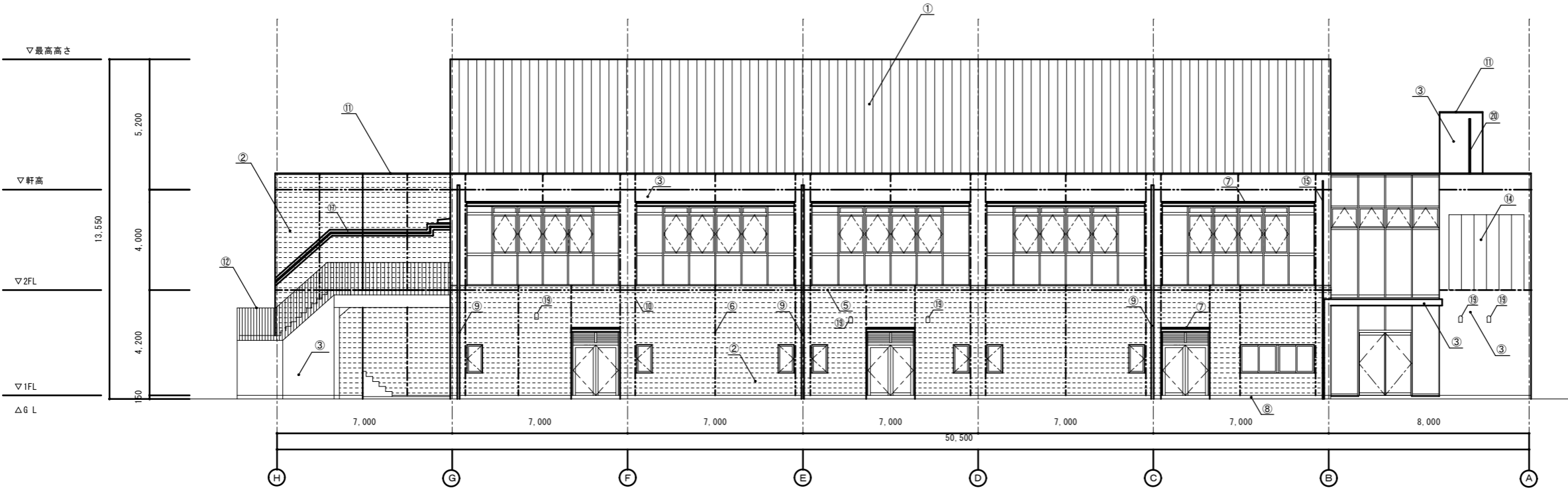


北側立面図 S=1/100

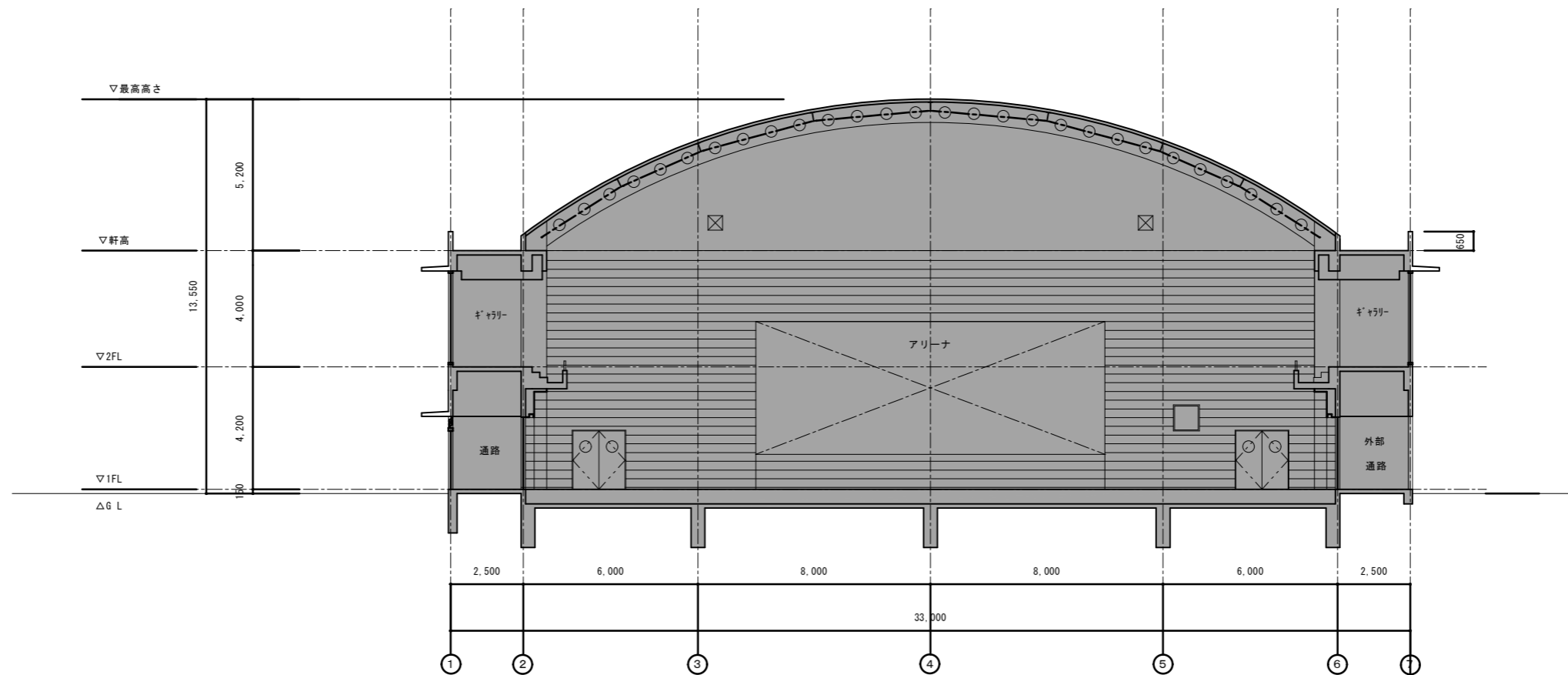
改修箇所仕上表

番号	改修箇所	既 存	改 修
①	屋根 1	フッ素ガルバリウム鋼板 t0.4 嵌合式細瓦葺き【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、遮熱塗装【新設】
②	外壁 1	コンクリート下地 合成樹脂厚付塗材(こて押え)【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地調整の後、アクリルシリコン樹脂塗料【新設】
③	外壁 2-1	コンクリート打放し仕上 フッ素樹脂クリヤ塗装【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ
④	外壁 2-2 (屋上ドーム壁)	コンクリート打放し仕上 フッ素樹脂クリヤ塗装【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地調整の後、アクリルゴム系弾性タイル塗装【新設】
⑤	打継目地	ポリウレタン系シーリング(t=25)【撤去】	下地調整の後、ポリウレタン系シーリング(t=25)【新設】
⑥	ひび割れ誘発目地	ポリウレタン系シーリング(t=25)【撤去】	下地調整の後、ポリウレタン系シーリング(t=25)【新設】
⑦	コンクリート庇	コンクリート下地 ウレタン塗膜防水密着工法【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、ウレタン塗膜防水密着工法(X-2)【新設】
⑧	外部巾木	コンクリート下地 防水モルタル金ごて仕上(H=150)	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、巾木保護ポリマーセメント系塗装【新設】
⑨	縦樋	アルミ製(電解着色)100φ【撤去】 支持金物:アルミ製【撤去】	縦樋:カラーVP管 100φ【新設】 支持金物:SUS製【新設】
⑩	壁見切り	アルミプレート(15×15)【既存のまま】	清掃のみ
⑪	笠木	アルミ製(電解着色)【撤去】	アルミ製(電解着色)【新設】
⑫	外部階段手摺	ステンレス【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ
⑬	玄関庇屋根	フッ素ガルバリウム鋼板 t0.4 嵌合式細瓦葺き【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、遮熱塗装【新設】
⑭	外壁 3	押出成形セメント板t60(縦張り工法)の上フッ素樹脂クリヤ塗装【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ
⑮	設備配管(25φ)	鉄管(25φ)SOP【既存のまま】	塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、DP塗装【新設】
⑯	配管ボックス	鉄製 SOP【既存のまま】	塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、DP塗装【新設】
⑰	設備配管(100φ)	送排風管(アルミ製(100φ))【一時取外し】	清掃【再取付け】
⑱	テレビアンテナ	【一時取外し】	【再取付け】
⑲	ペントカバー	ステンレス製	清掃
㉑	縦樋	VP管50φ【撤去】 支持金物(SUS製)【既存のまま】	カラーVP管50φ【新設】 支持金物(SUS製)【清掃】

※凡例: は外壁 1 を表す は打継目地を表す はひび割れ誘発目地を表す



西側立面図 S=1/100



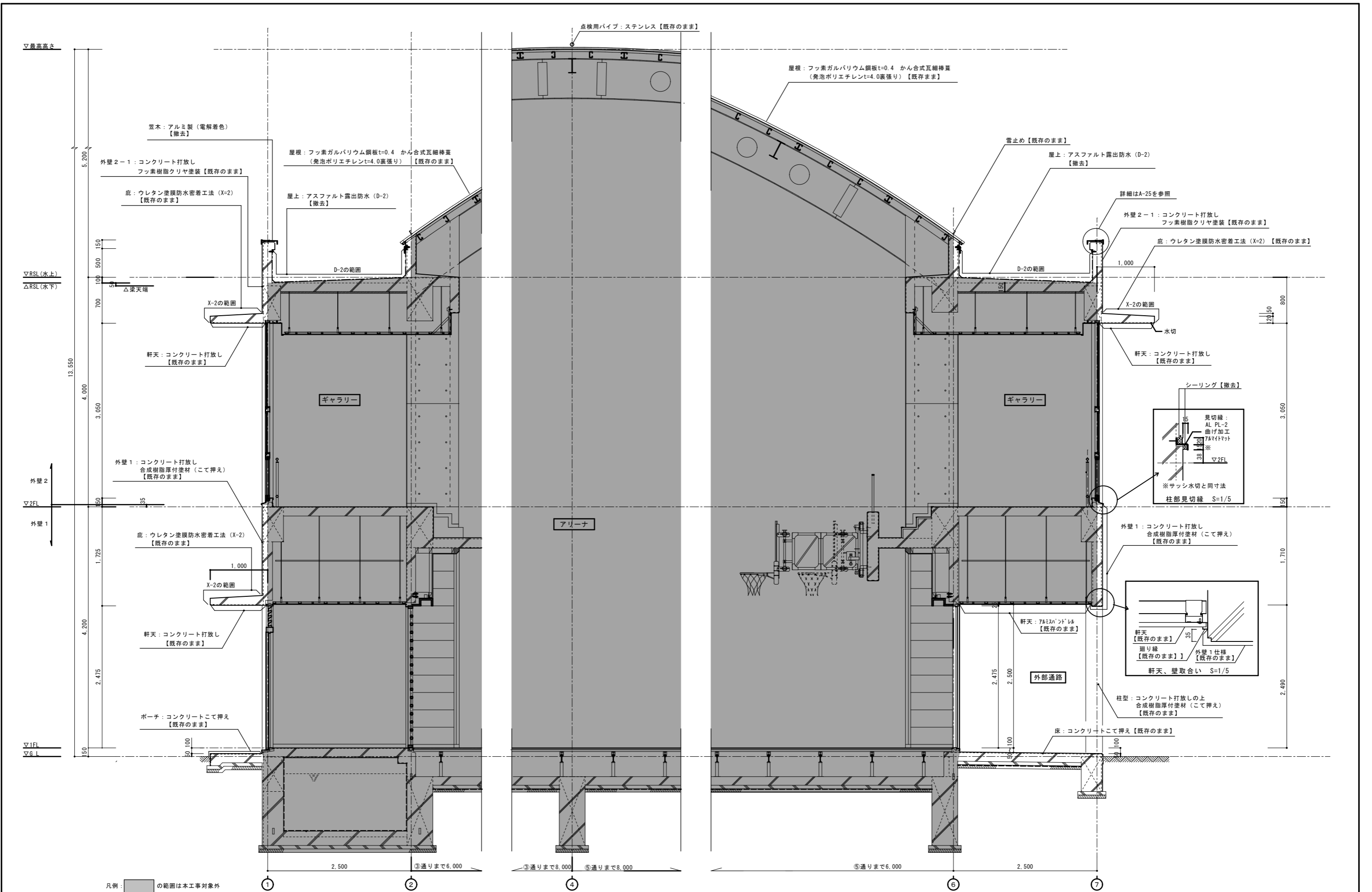
A ~ A 断面図 S=1/100



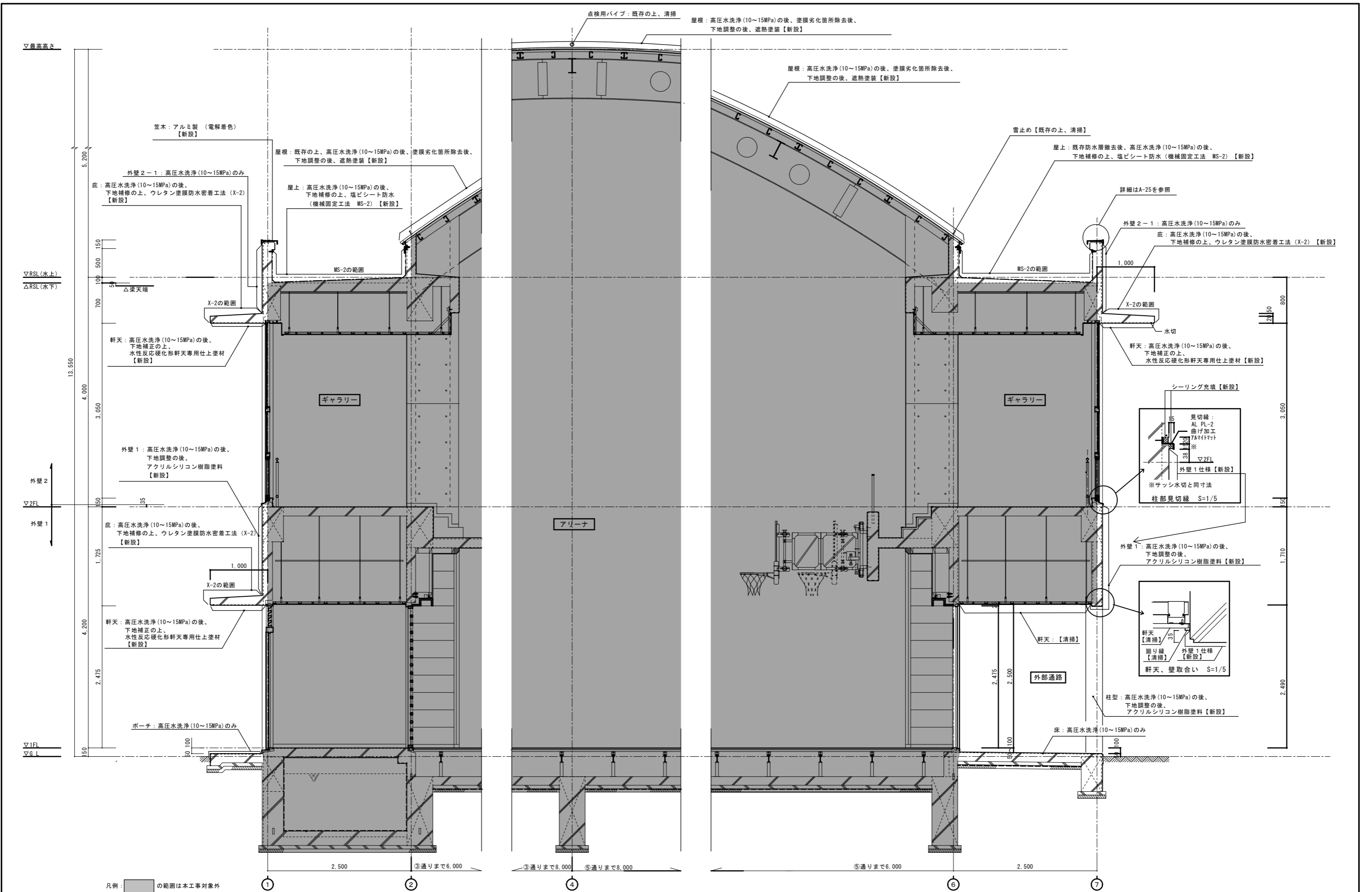
B ~ B 断面図 S=1/100

凡例:  の範囲は本工事対象外

備 考			設計年月日 令和8年1月	設計	承認	工事名称 調布市立調布中学校体育館外部改修工事	株式会社 根本建築設計事務所 建築設計事務所登録第25381号 一級建築士登録第98349号 根本利英	図面番号 A-10
						図面名称 断面図		



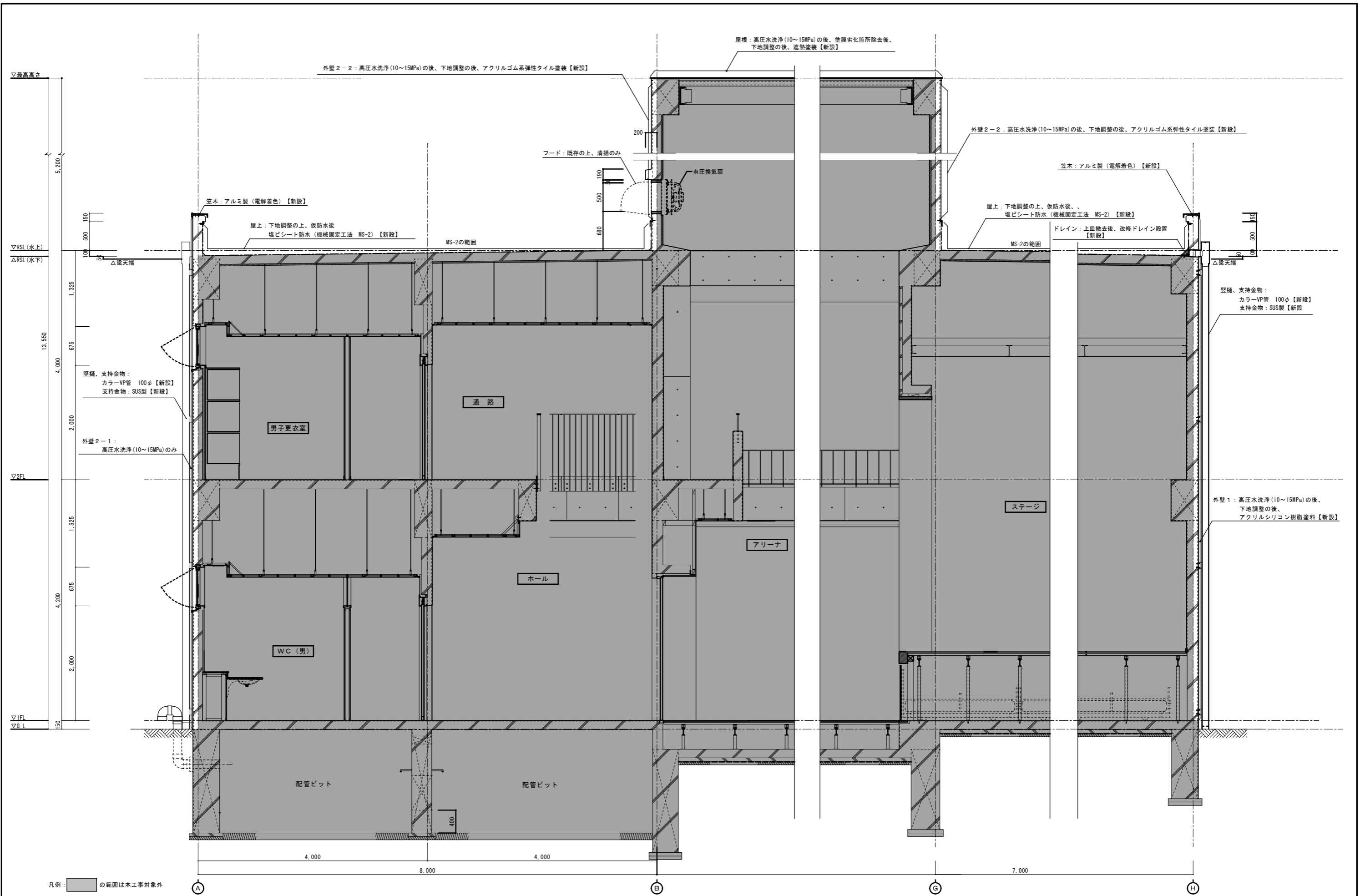
設計年月日 令和8年1月	設計承認	工事名称 調布市立調布中学校体育館外部改修工事	株式会社 根本建築設計事務所 建築設計事務所登録第25381号 一級建築士登録第98849号 根本利英	図面番号 A-11
図面名称 矩計図(1) (改修前)		縮尺 1/30		



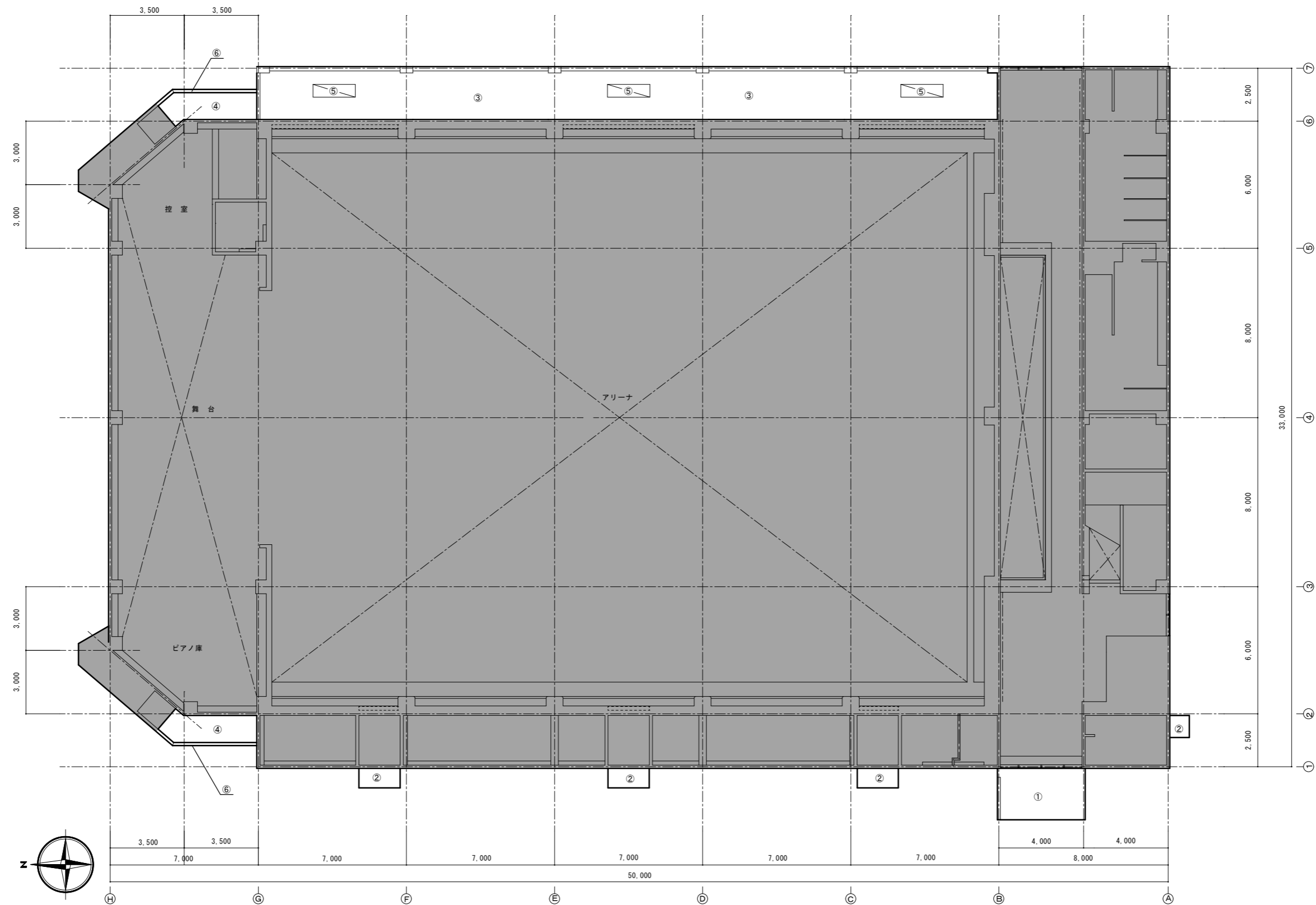
凡例：  の範囲は本工事対象外

備 考	設計年月日	設計	承認	工事名称	調布市立調布中学校体育館外部改修工事	株式会社 根本建築設計事務所	図面番号
	令和8年1月			図面名称	矩計図(1) (改修後)	建築設計事務所登録第25381号 一級建築士登録第98849号 根本利英	A-12
				縮尺	1/30		





備 考	設計年月日	設計承認	工事名称	株式会社 根本建築設計事務所	図面番号
	令和8年1月		調布市立調布中学校体育館外部改修工事	建築設計事務所登録第25381号 一級建築士登録第98849号 根本利英	A-14
			図面名称	縮尺	
			矩計図(2)(改修後)	1/30	

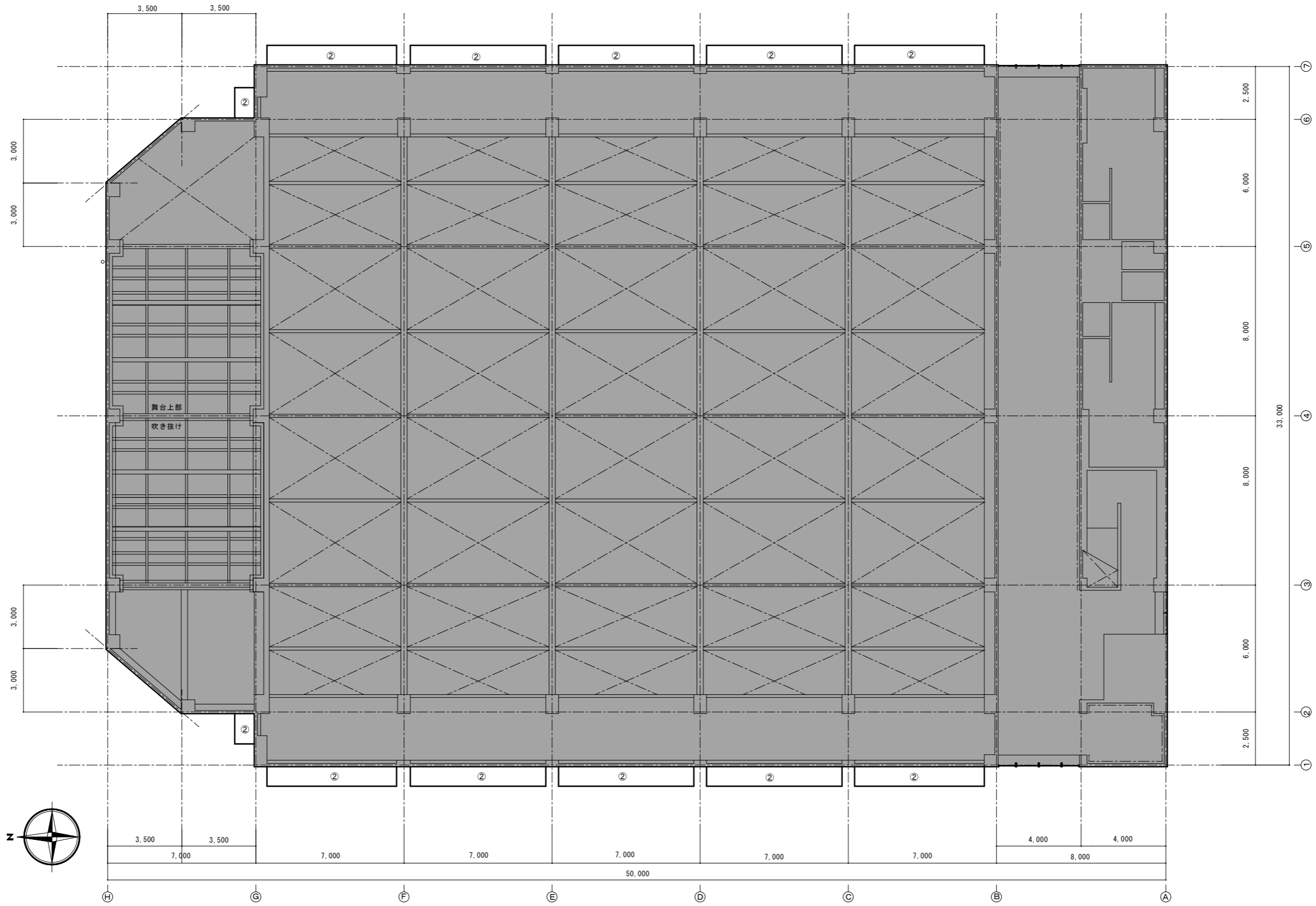


1階天井伏図 S=1/100

凡例： の範囲は本工事対象外

改修箇所仕上表

番号	改修箇所	既 存	改 修
①	玄関ポーチ軒天	コンクリート打放【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、水性反応硬化形軒天専用仕上塗材【新設】
②	コンクリート庇軒天	コンクリート打放【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、水性反応硬化形軒天専用仕上塗材【新設】
③	外部通路軒天	アルミスバンドレル【既存のまま】	清掃のみ
④	外部階段軒天	アルミスバンドレル【既存のまま】	清掃のみ
⑤	軒天ガラリ	アルミ製(2000×200)【既存のまま】	清掃のみ
⑥	垂壁	コンクリート打放し仕上 フッ素樹脂クリヤ塗装【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)のみ

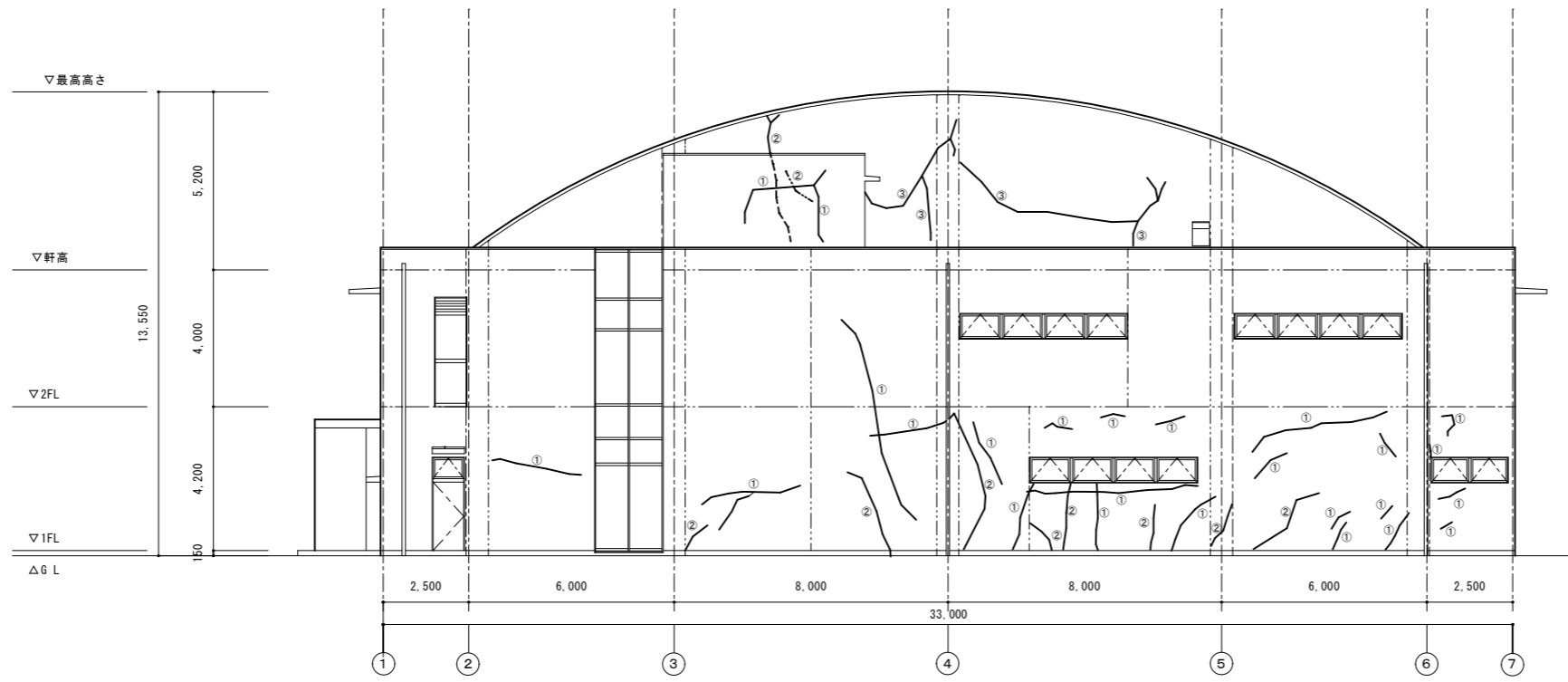


2階天井伏図 S=1/100

凡例：  の範囲は本工事対象外

改修箇所仕上表

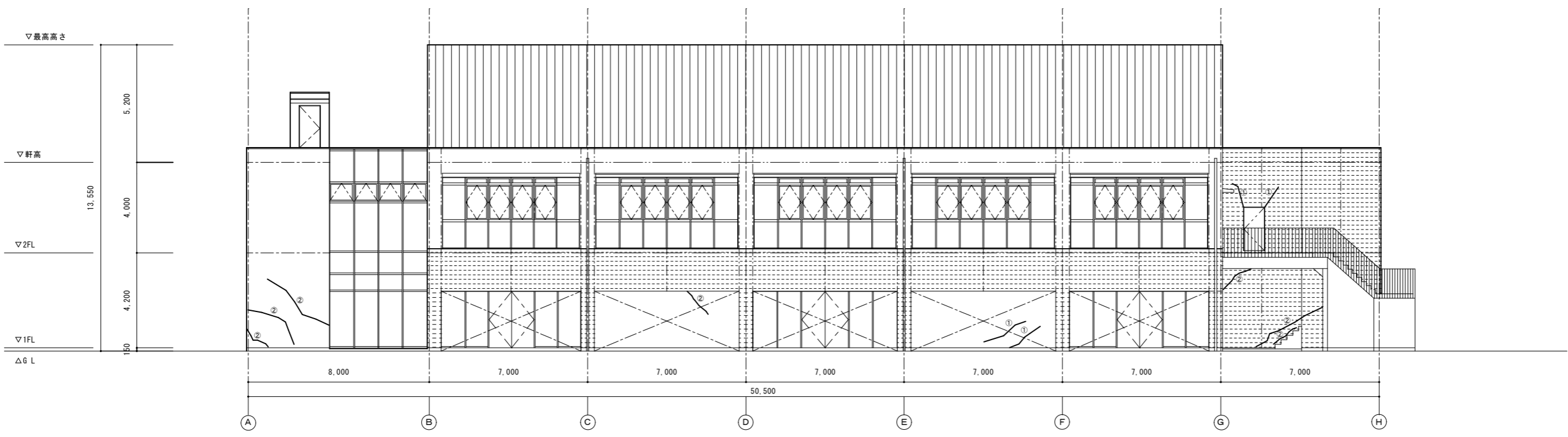
番号	改修箇所	既 存	改 修
②	コンクリート底軒天	コンクリート打放【既存のまま】	高圧水洗浄(10~15MPa)の後、下地補修の上、水性反応硬化形軒天専用仕上塗材【新設】



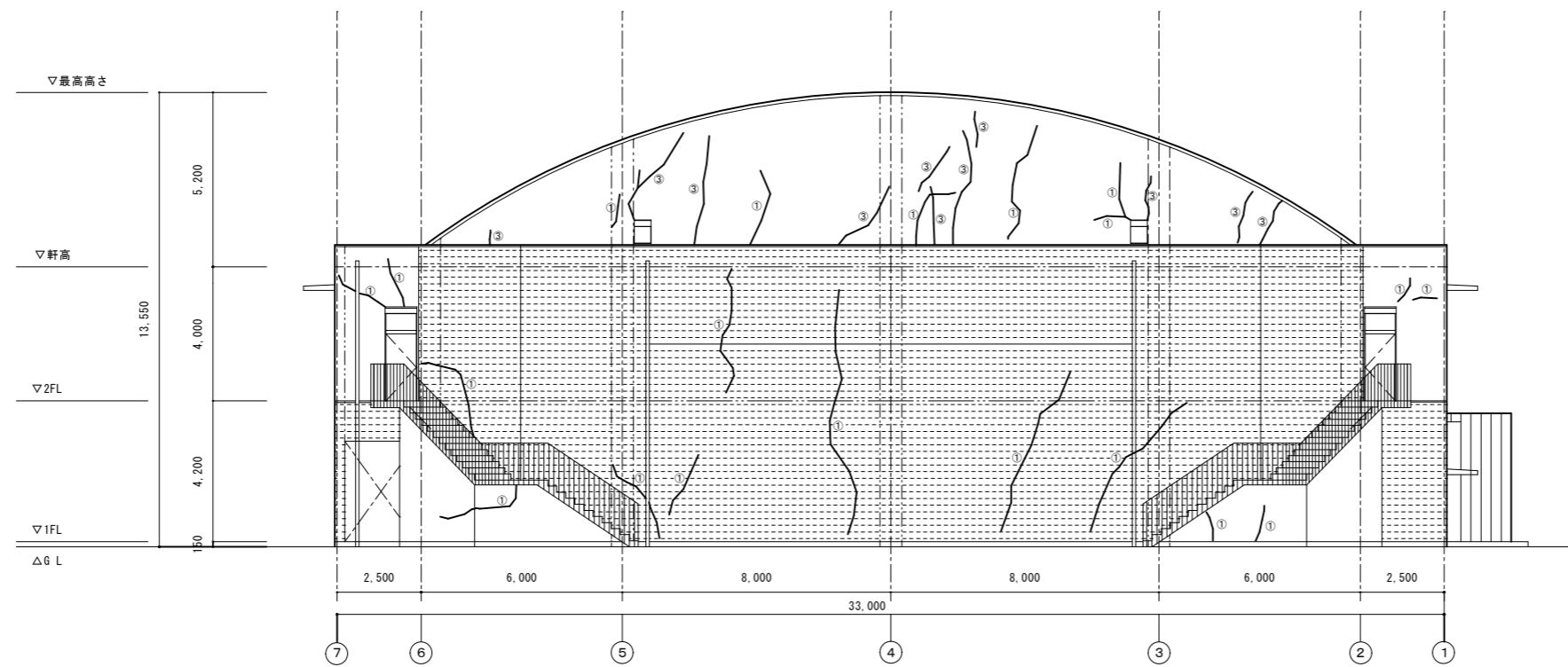
南側立面図 S=1/100

凡例	内容	改修内容
①	ひび割れ部 (幅: 0.2mm未満)	可とう性エポキシ樹脂パテ補修工法
②	ひび割れ部 (幅: 0.2mm~1.0mm以下)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
③	既存ひび割れ補修箇所 (幅: 20mm)	既存シーリング撤去後、新規シーリング充填
④	浮き部	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

※凡例: --- は塔屋裏のドーム壁のひび割れを示す  
 ~~~ は塔屋裏の壁のひび割れを示す



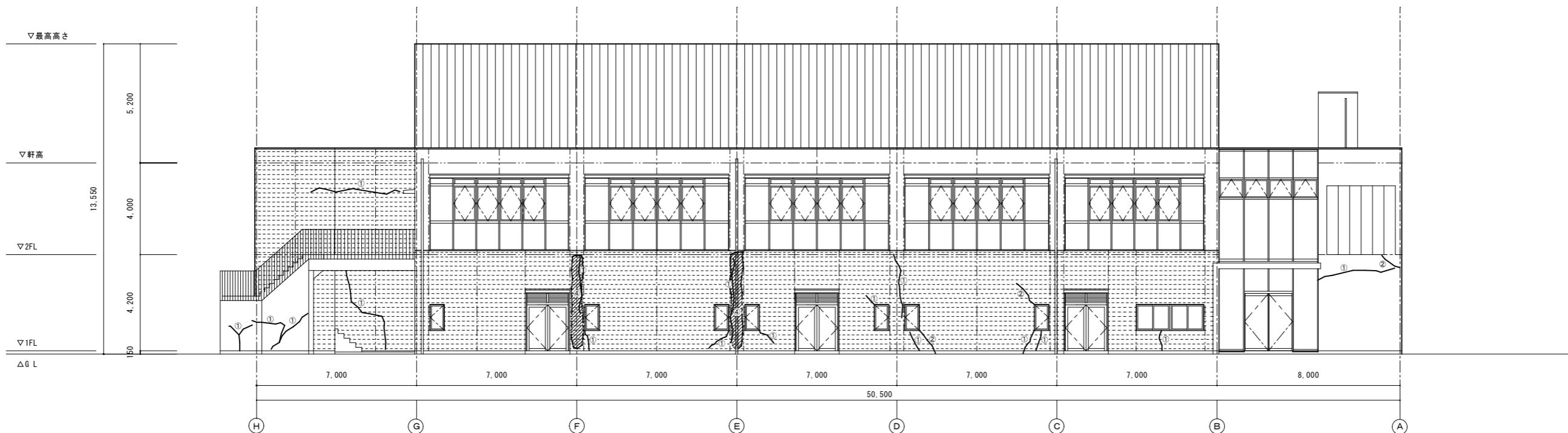
東側立面図 S=1/100



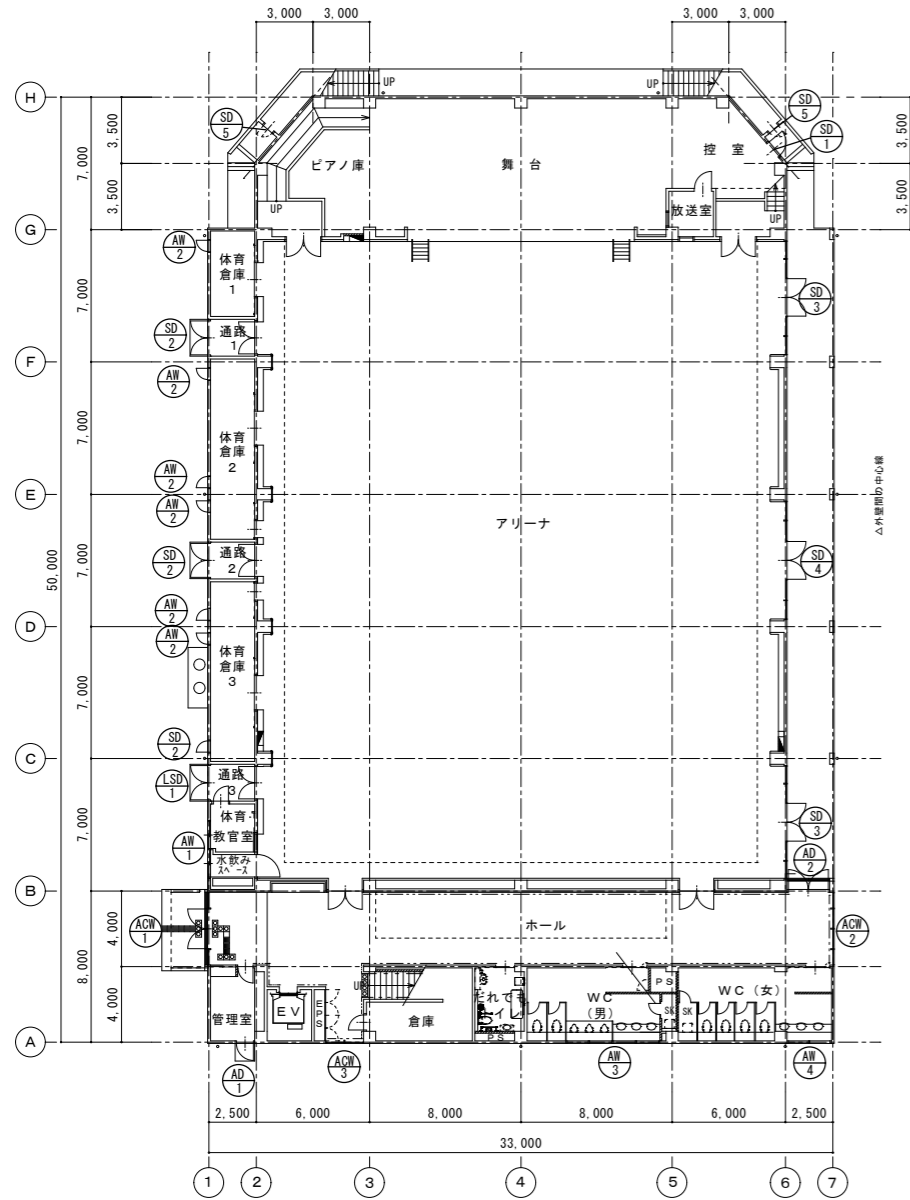
北側立面図 S=1/100

| 記号 | 内容                       | 改修内容                  |
|----|--------------------------|-----------------------|
| ①  | ひび割れ部 (幅: 0.2mm未満)       | 可とう性エポキシ樹脂パテ補修工法      |
| ②  | ひび割れ部 (幅: 0.2mm~1.0mm以下) | 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法       |
| ③  | 既存ひび割れ補修箇所 (幅: 20mm)     | 既存シーリング撤去後、新規シーリング充填  |
| ④  | 浮き部                      | アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 |

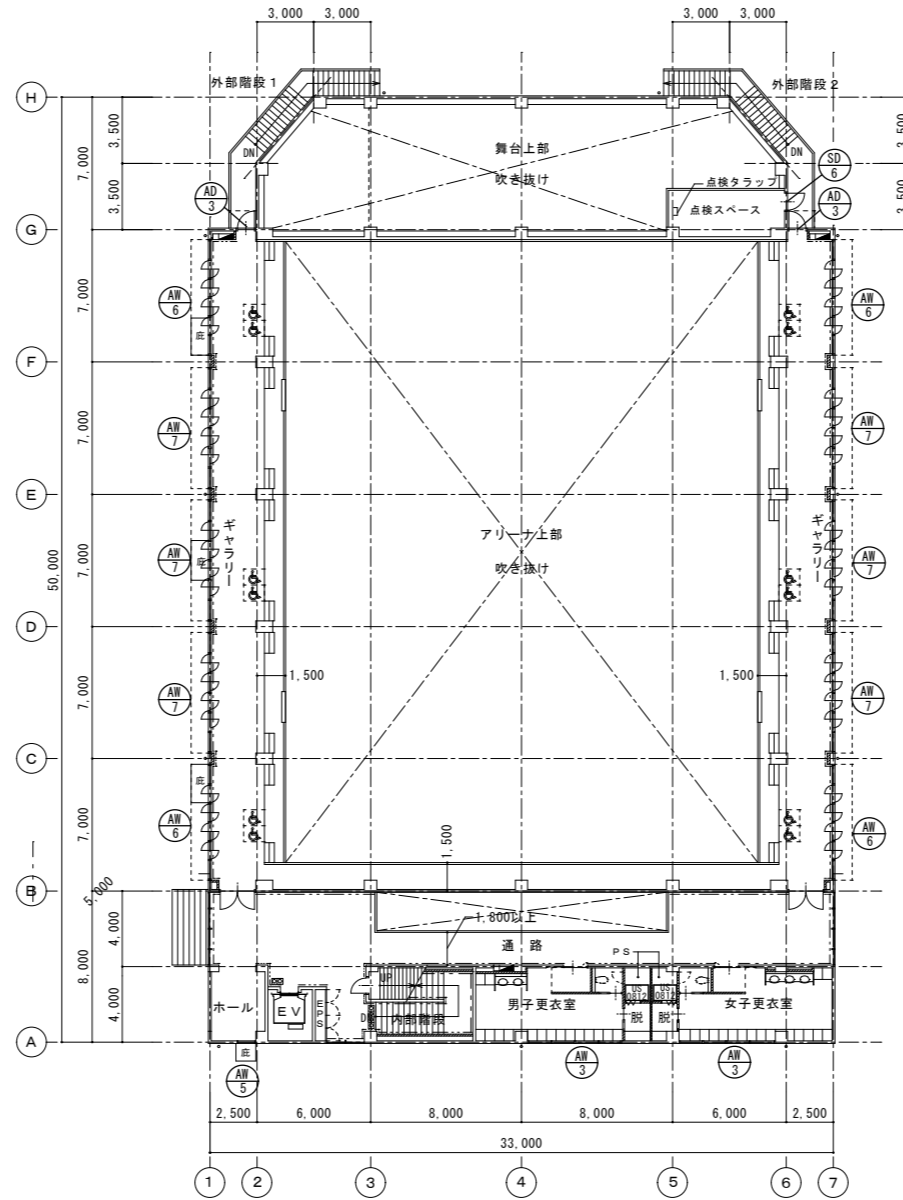
※凡例:  は「浮き部」を示す



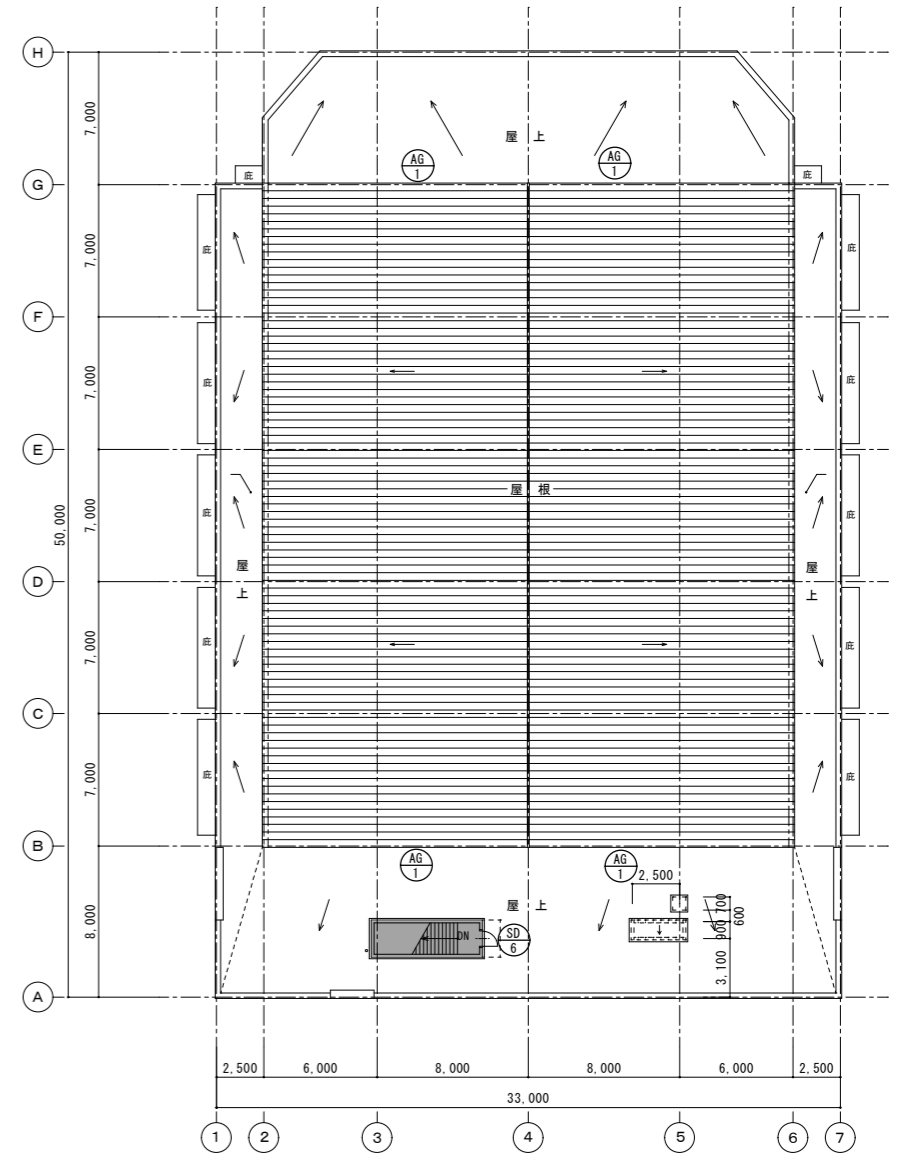
西側立面図 S=1/100



1階外部建具キープラン S=1/200



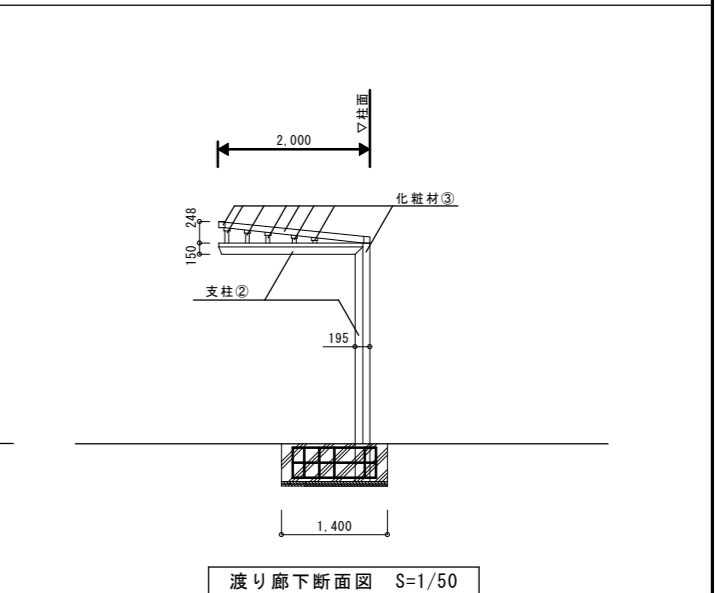
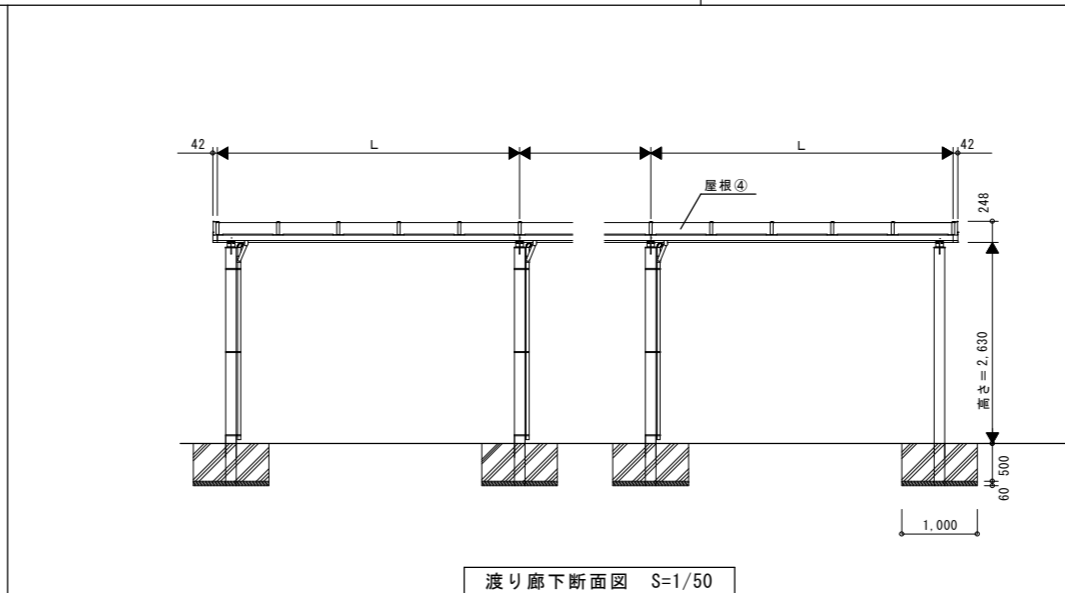
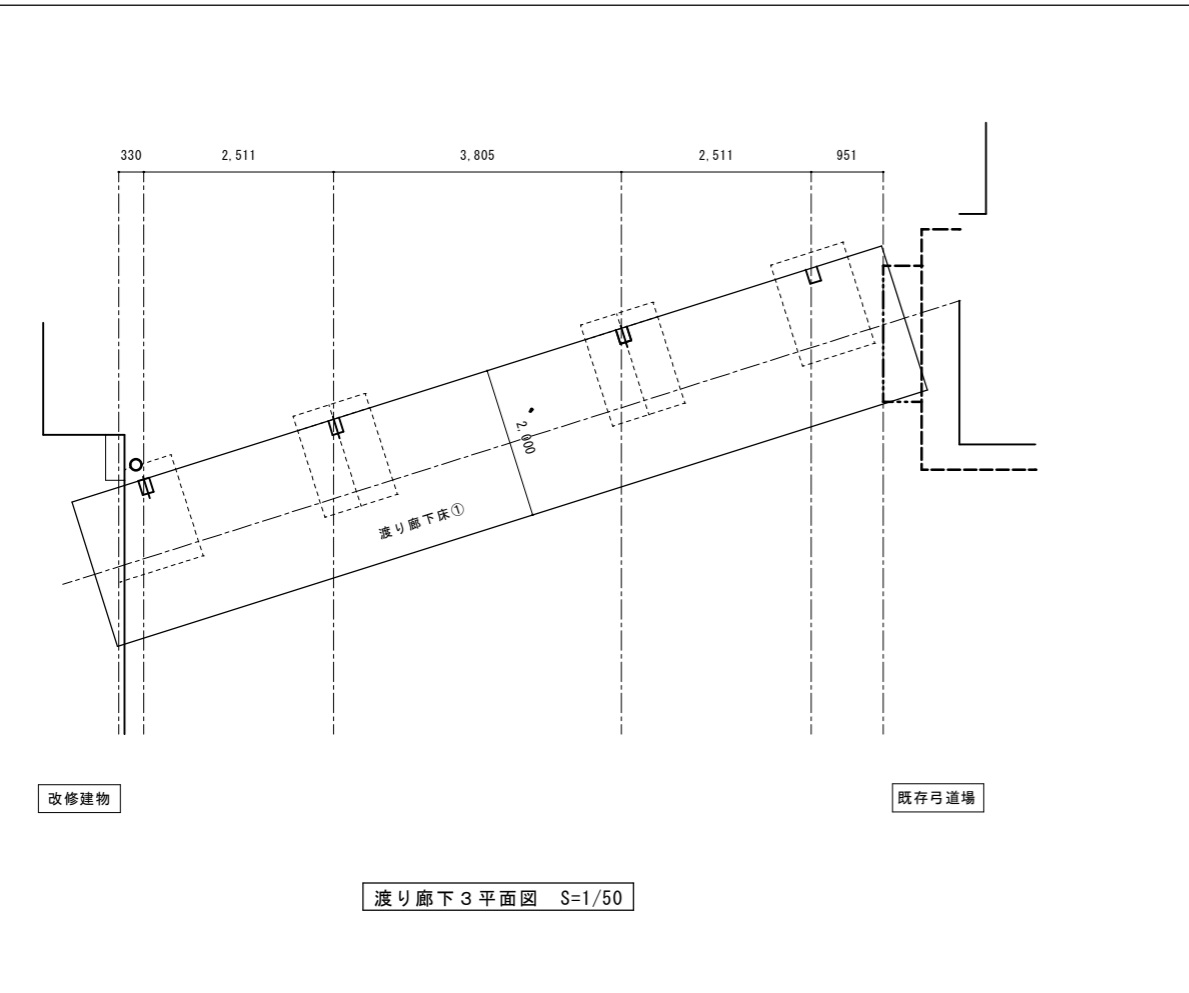
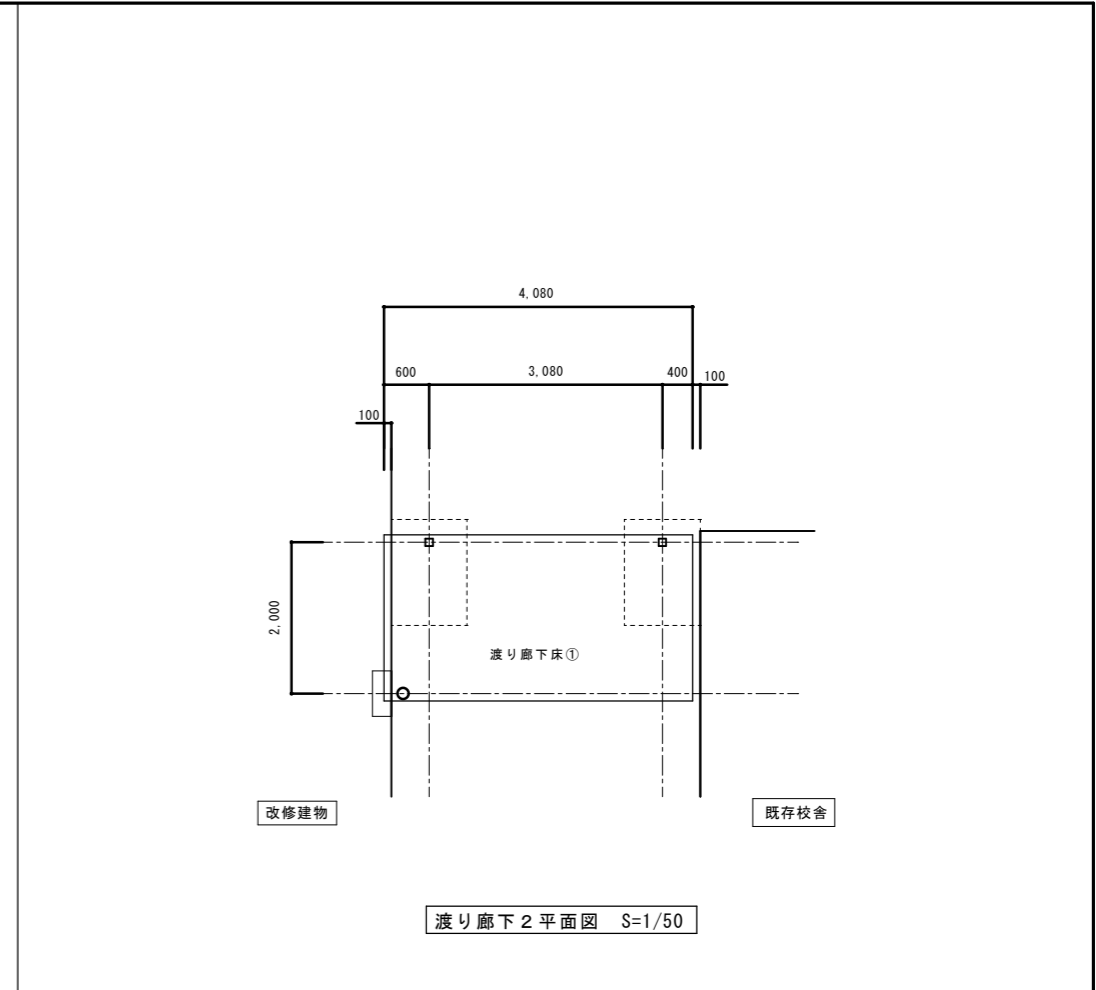
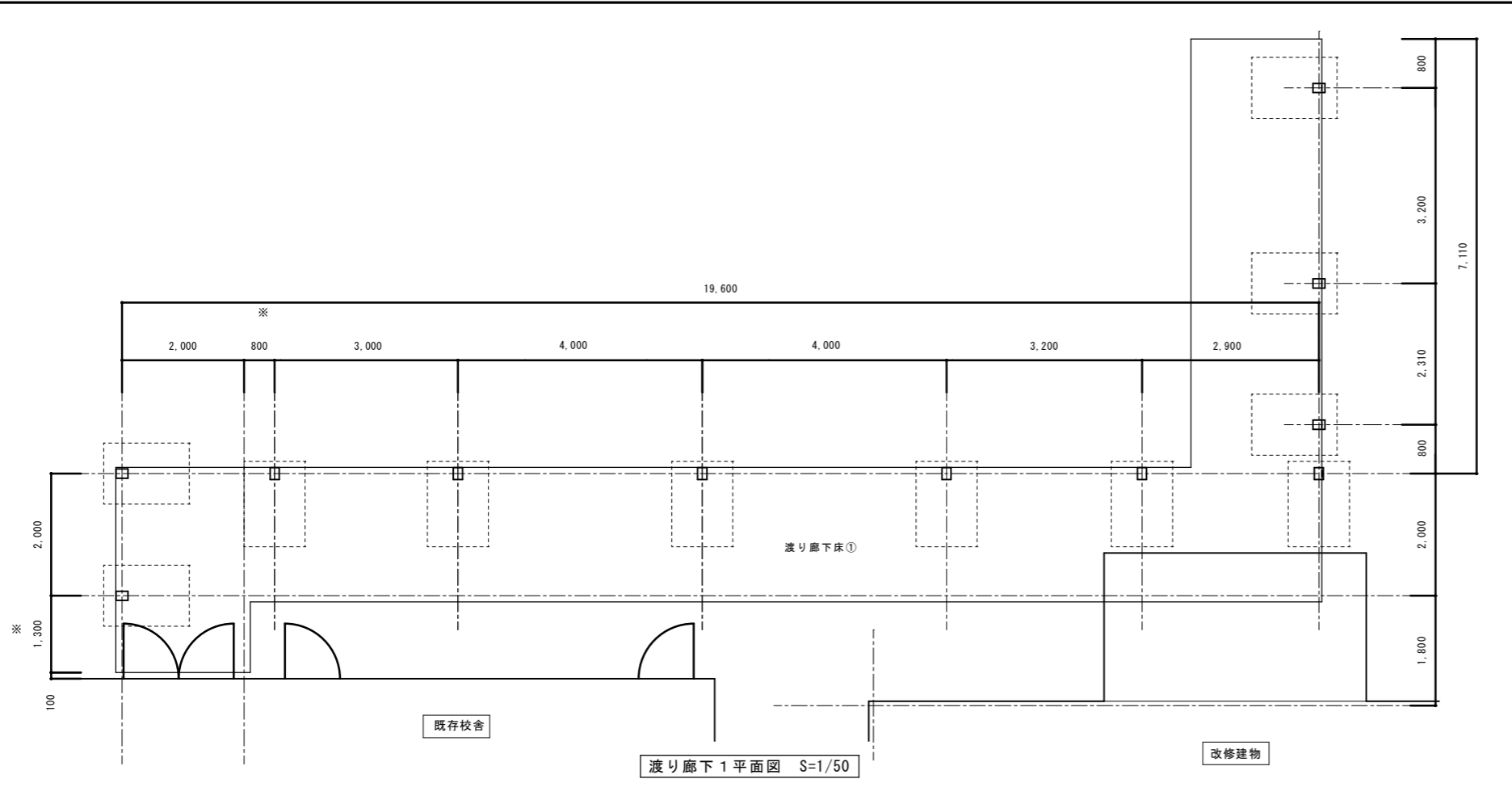
2階外部建具キープラン S=1/200



屋上外部建具キープラン S=1/200

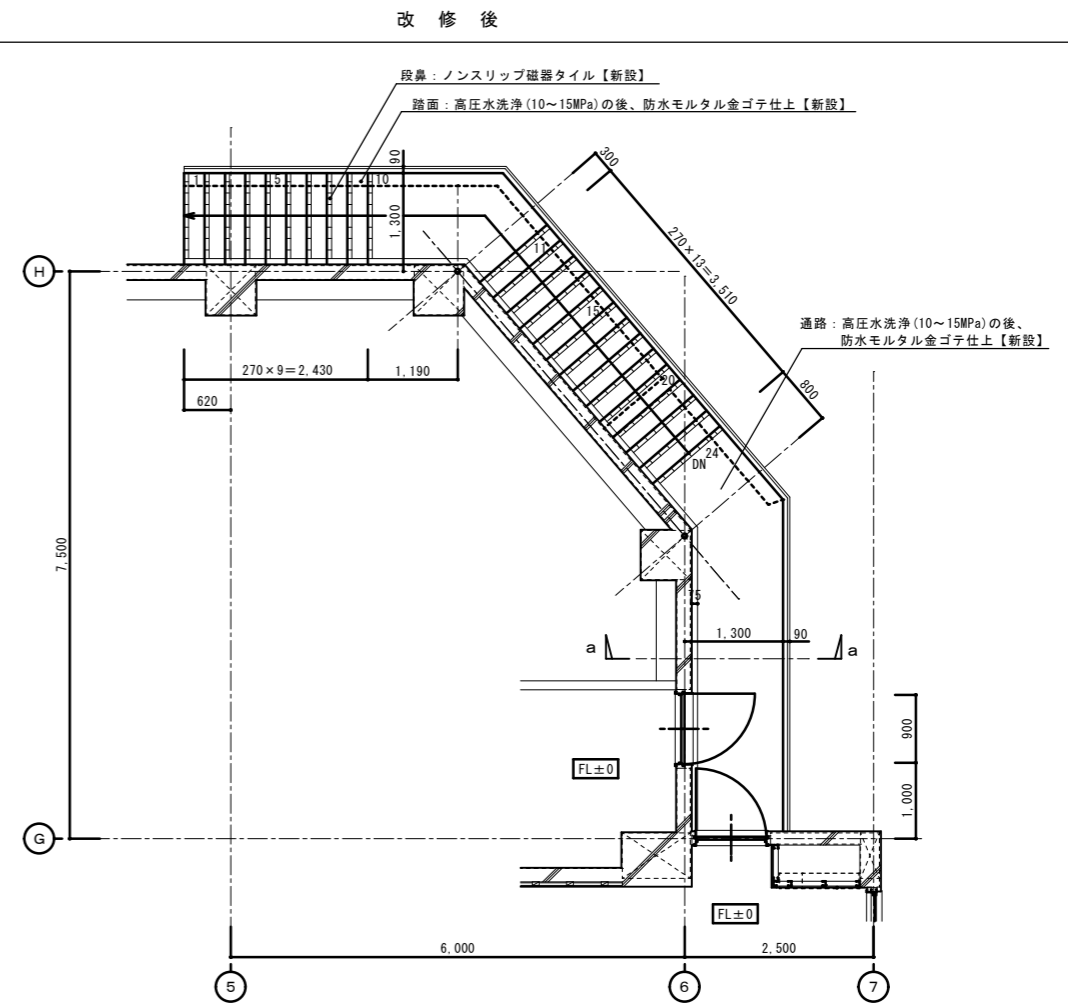
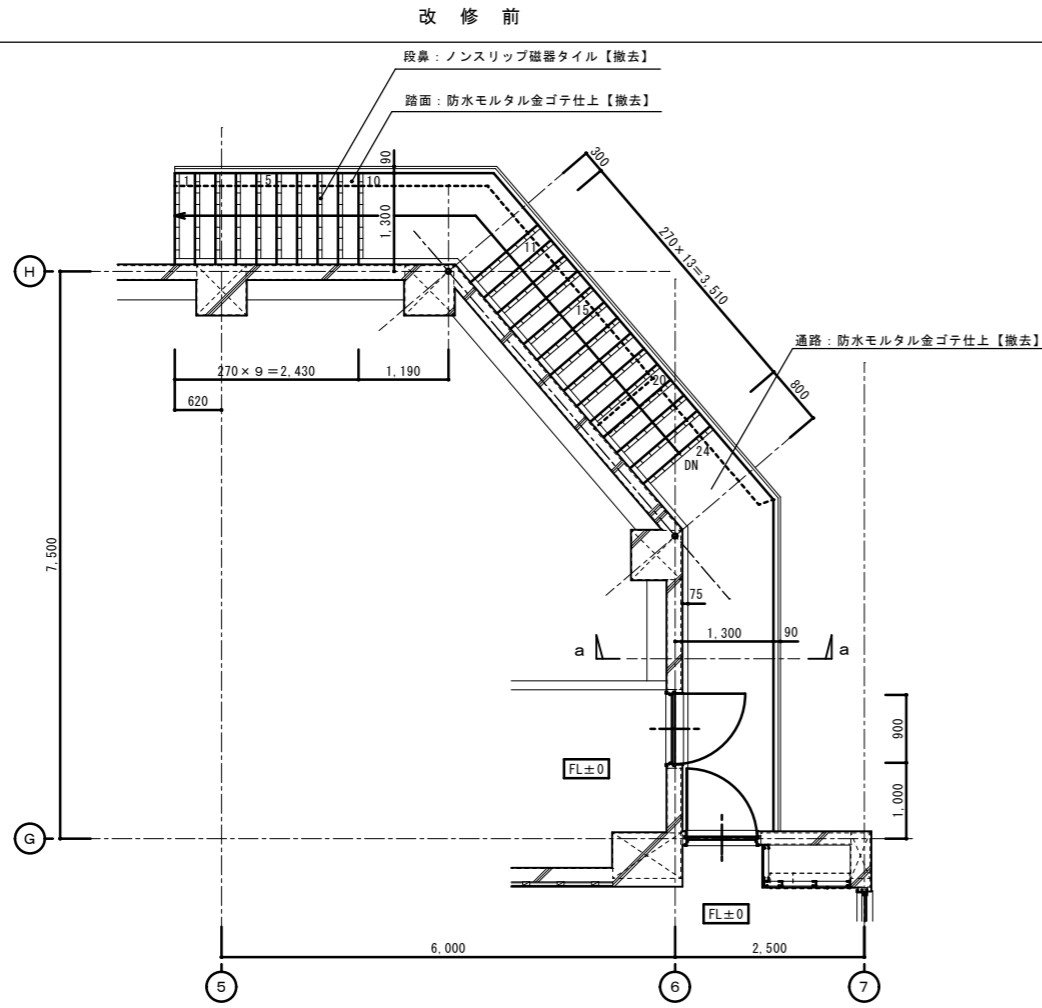






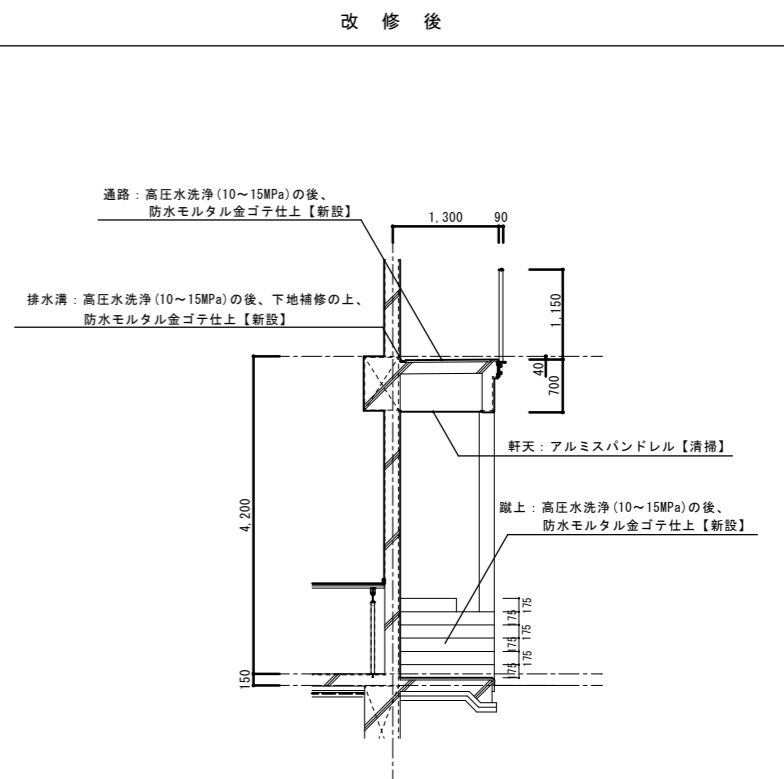
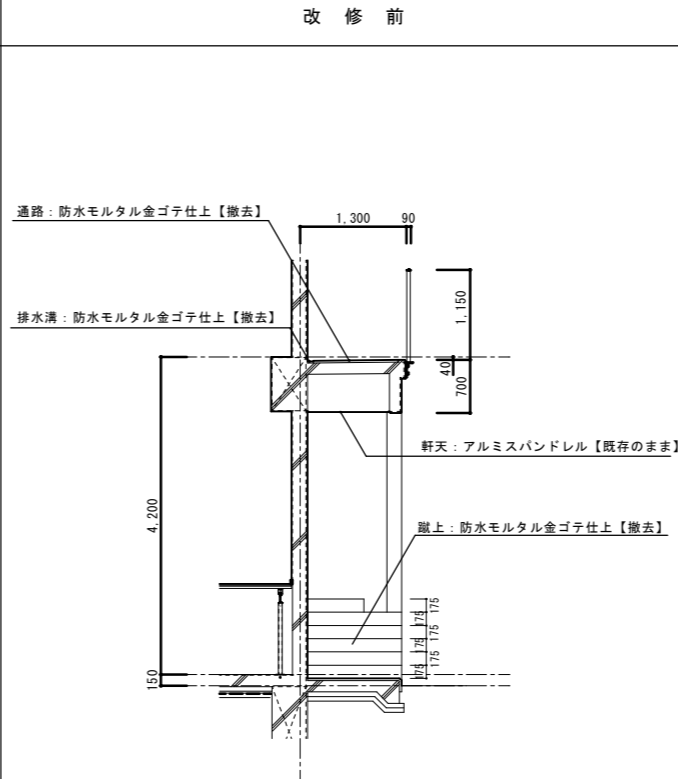
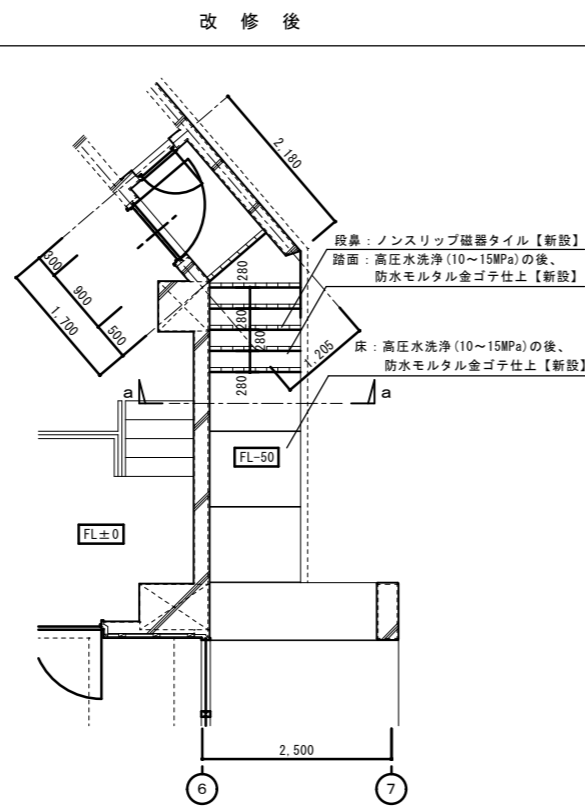
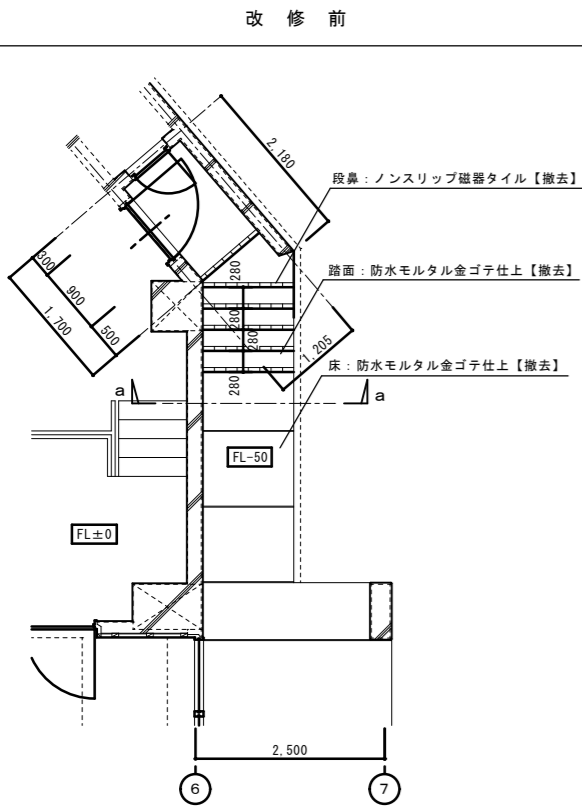
改修箇所仕上表

| 番号 | 改修箇所  | 既存                            | 改修                                          |
|----|-------|-------------------------------|---------------------------------------------|
| ①  | 渡り廊下床 | コンクリート下地のモルタル金ゴテ仕上【既存のまま】     | 高圧水洗浄(10~15MPa)のみ                           |
| ②  | 支柱    | 一般構造用炭素鋼管(ポリウレタン塗装)【既存のまま】    | 高圧水洗浄(10~15MPa)の後、塗膜劣化箇所除去後、下地調整の後、DP塗装【新設】 |
| ③  | 化粧材   | アルミニウム合金押出形材(アクリル焼付塗装)【既存のまま】 | 高圧水洗浄(10~15MPa)のみ                           |
| ④  | 屋根    | ポリカーボネートt3.0【既存のまま】           | 高圧水洗浄(10~15MPa)のみ                           |



1階外部階段平面図 S=1/50

a~a断面詳細図 S=1/50

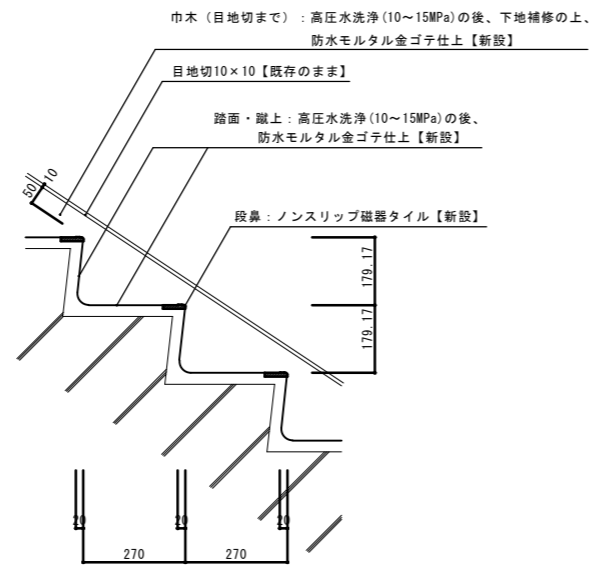
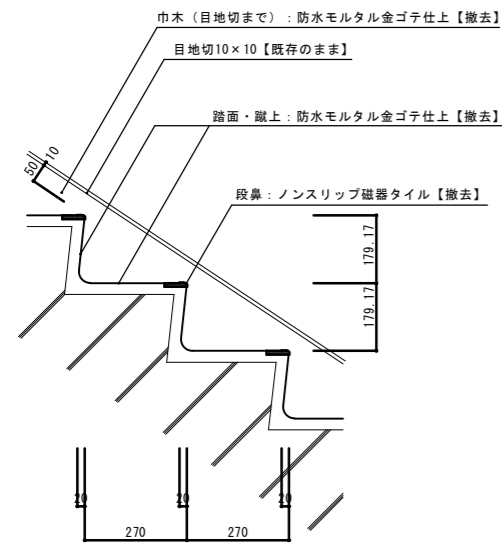


2階外部階段詳細図 S=1/10

2階外部階段手摺詳細図 S=1/10

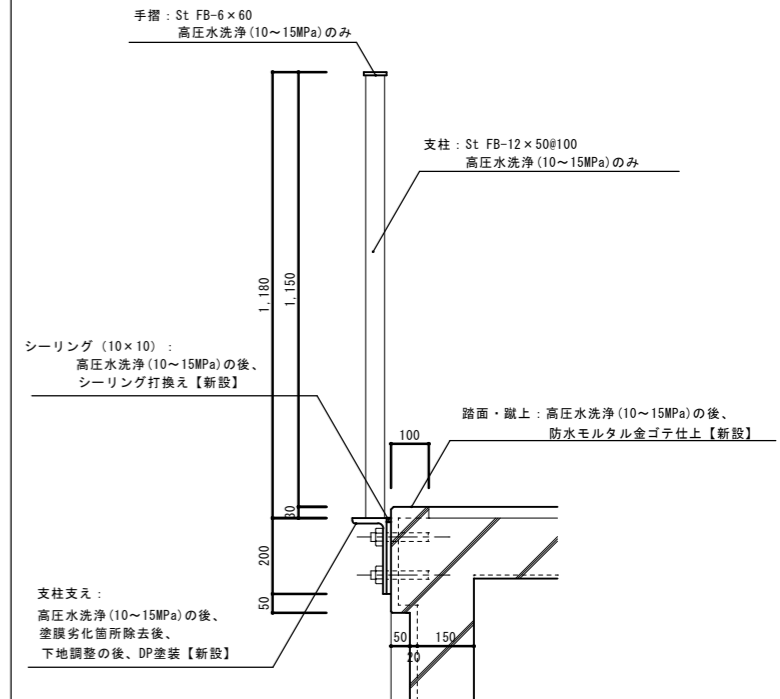
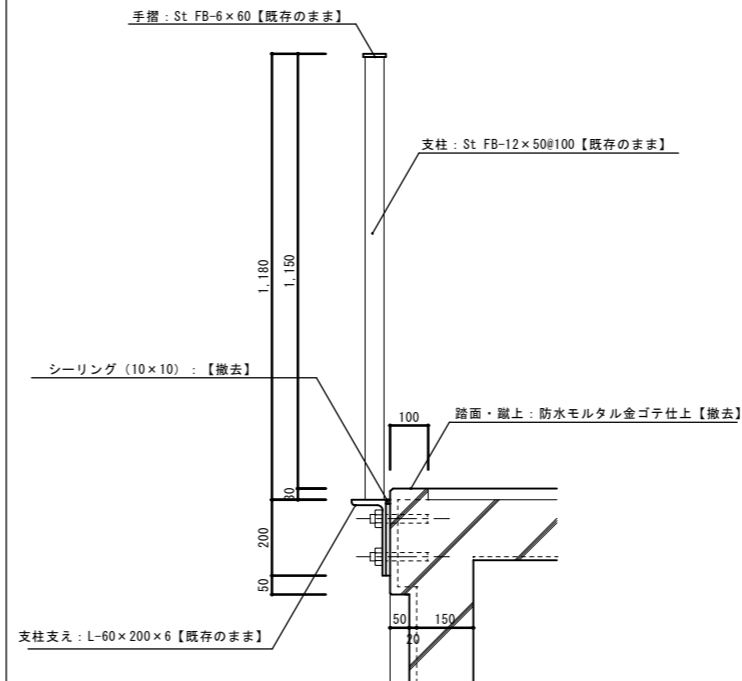
改修前

改修後



改修前

改修後

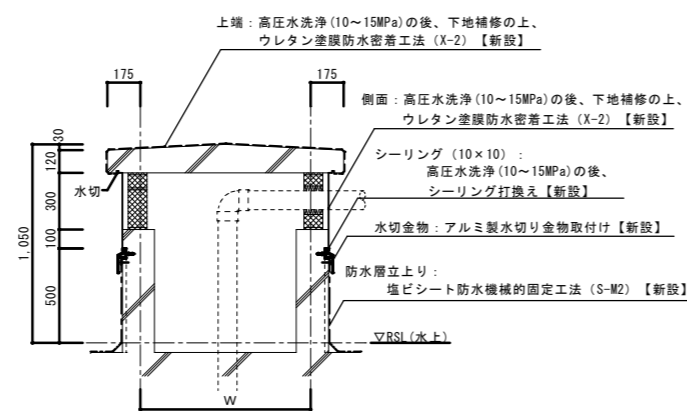
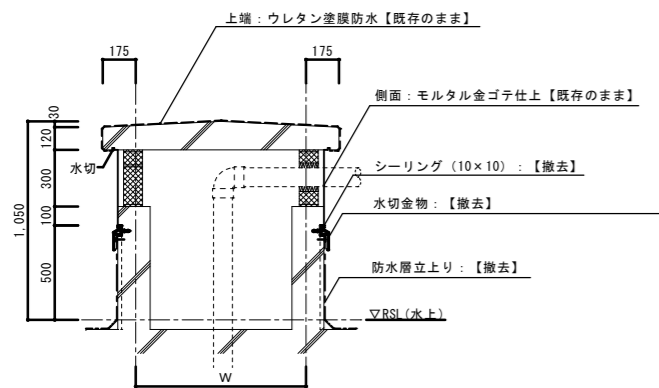


配管取出口詳細図 S=1/20

庇サッシ部詳細図 S=1/10

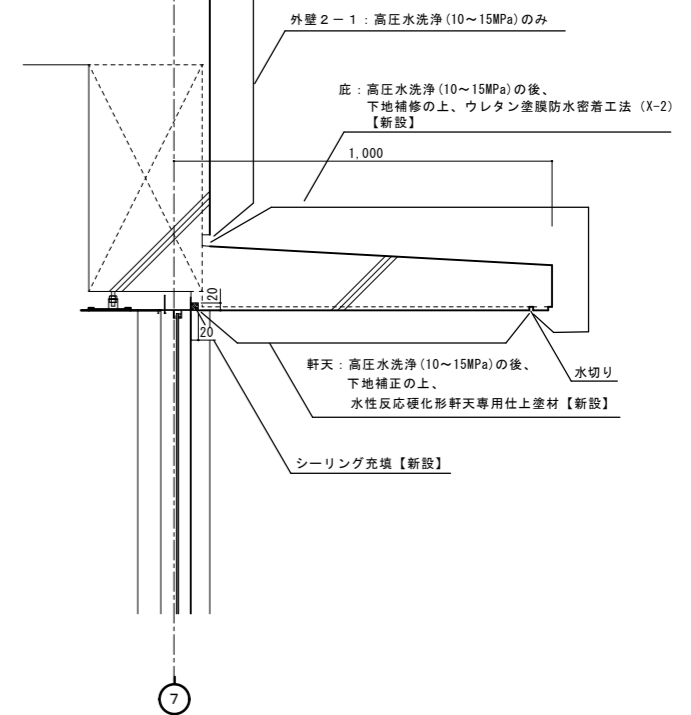
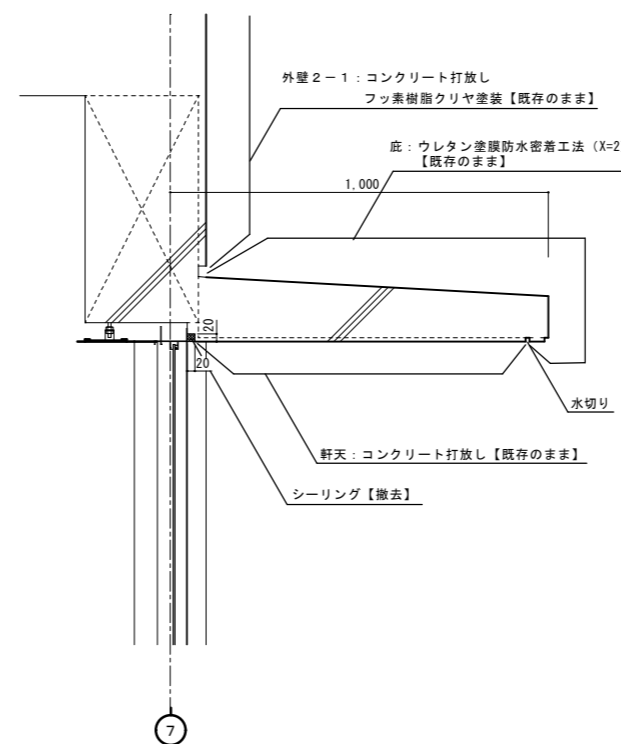
改修前

改修後



改修前

改修後



サッシと笠木が連結している部位詳細図 S=1/10

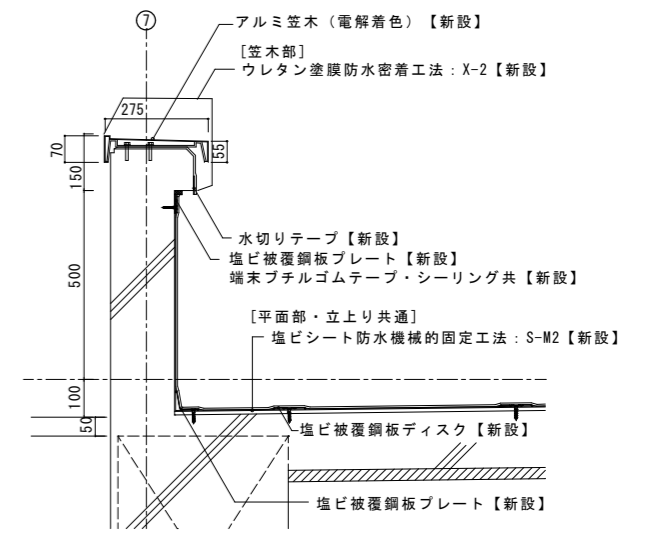
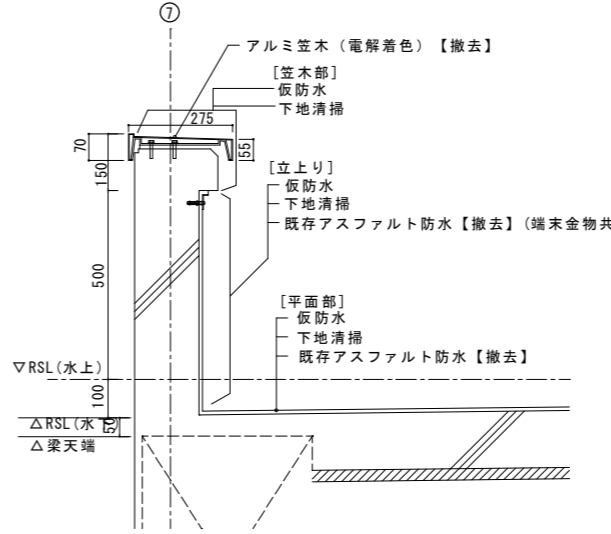
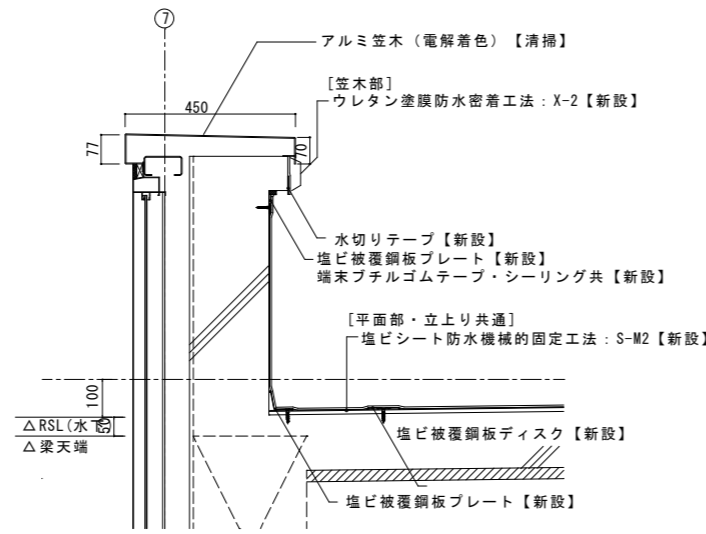
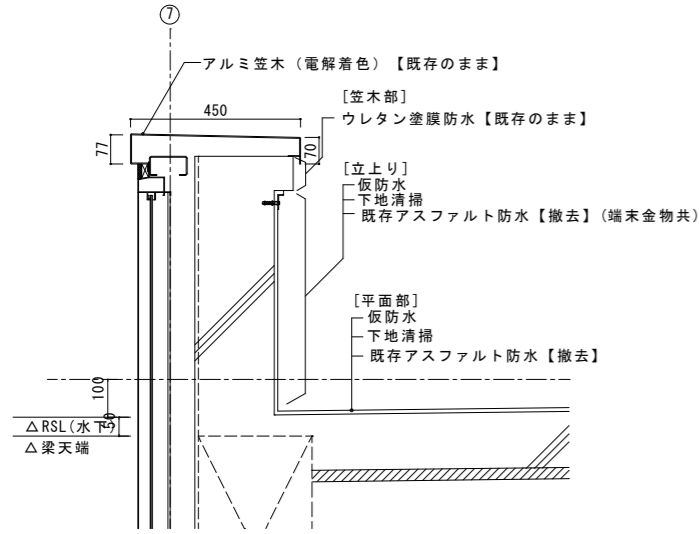
サッシと笠木が連結していない部位詳細図 S=1/10

改修前（撤去・下地調整）

改修後

改修前（撤去・下地調整）

改修後



屋上ドーム型壁立上り部分詳細図 S=1/10

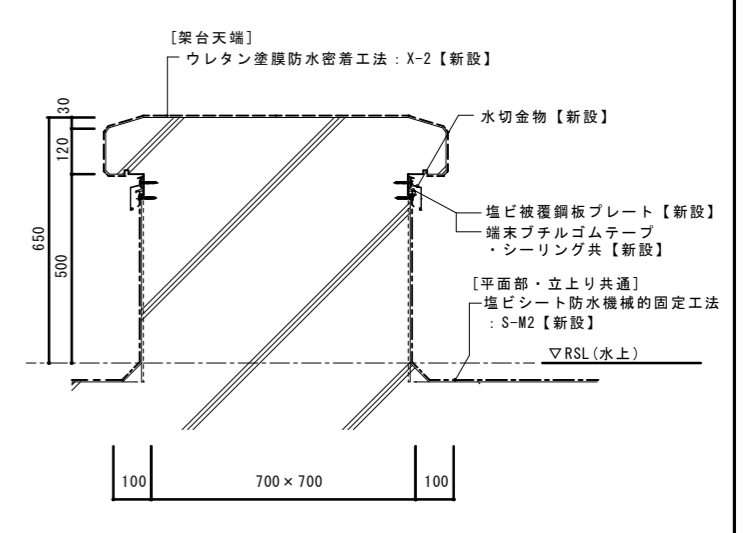
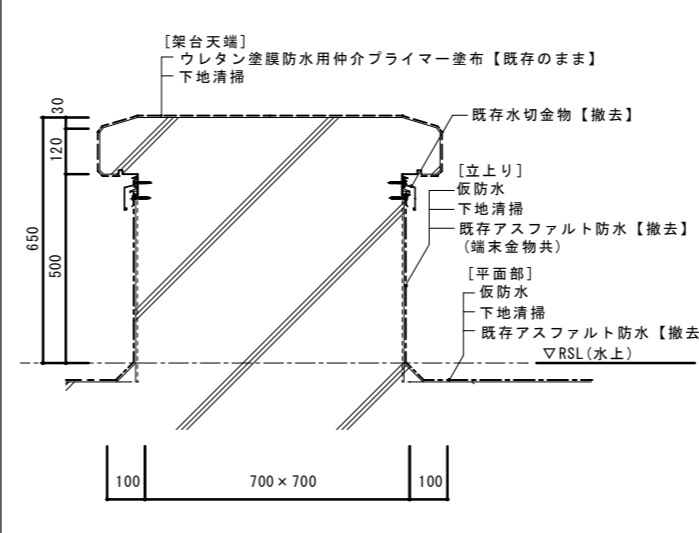
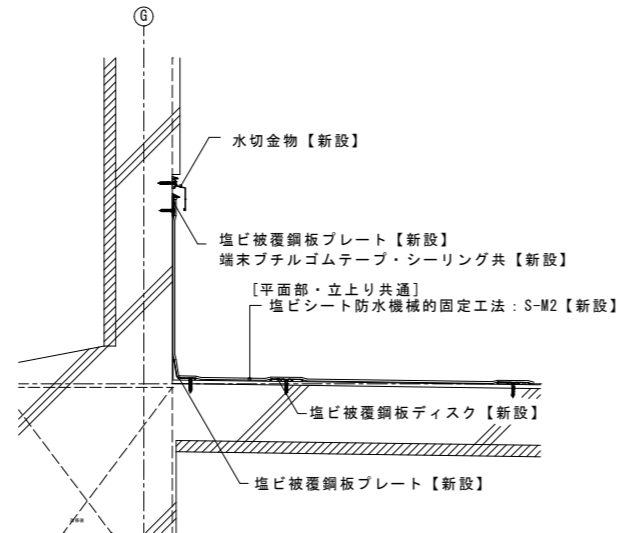
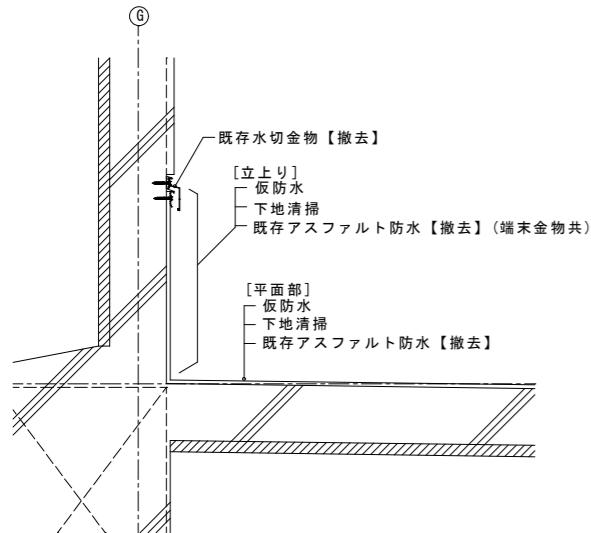
機械基礎詳細図 S=1/10

改修前（撤去・下地調整）

改修後

改修前（撤去・下地調整）

改修後



屋上塔部分詳細図 S=1/10

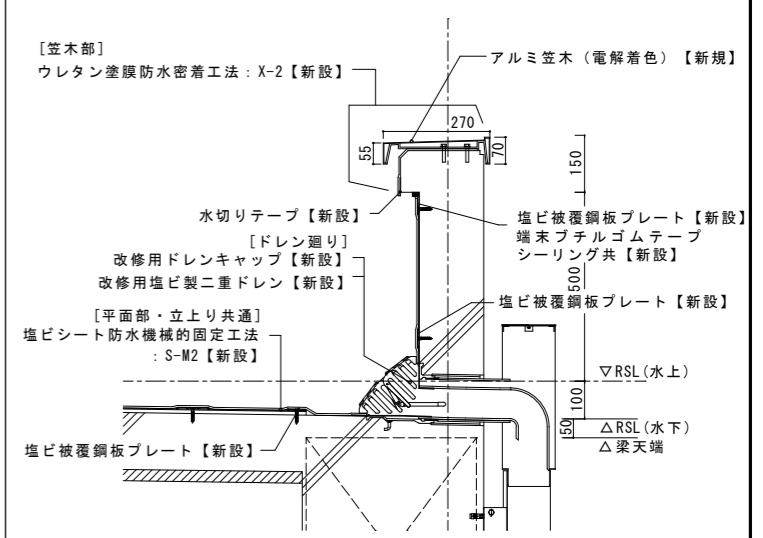
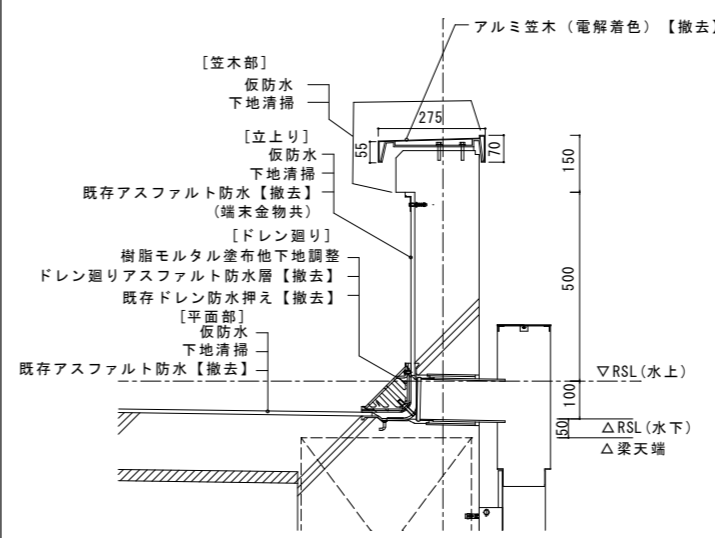
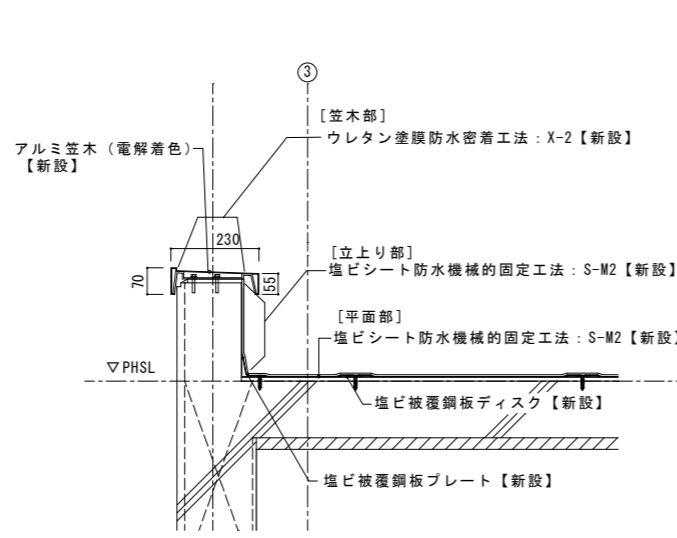
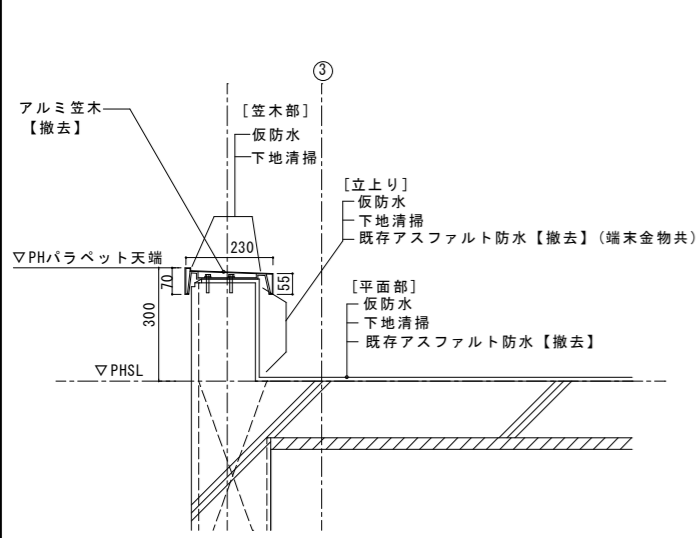
ドレン廻り部分詳細図 S=1/10

改修前（撤去・下地調整）

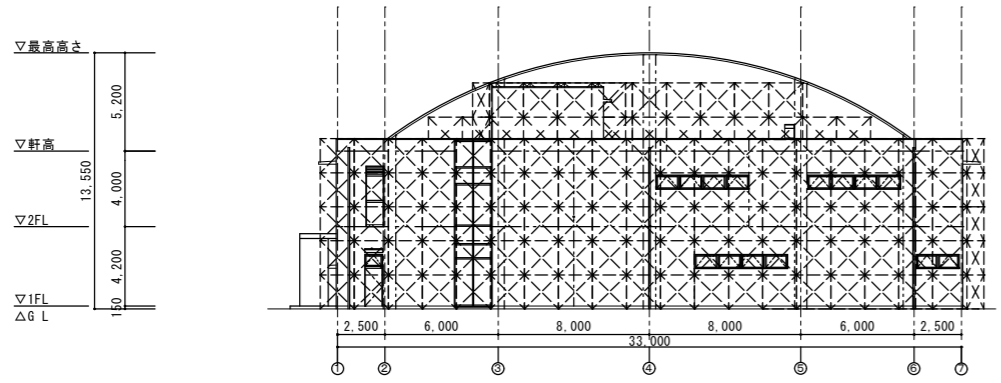
改修後

改修前（撤去・下地調整）

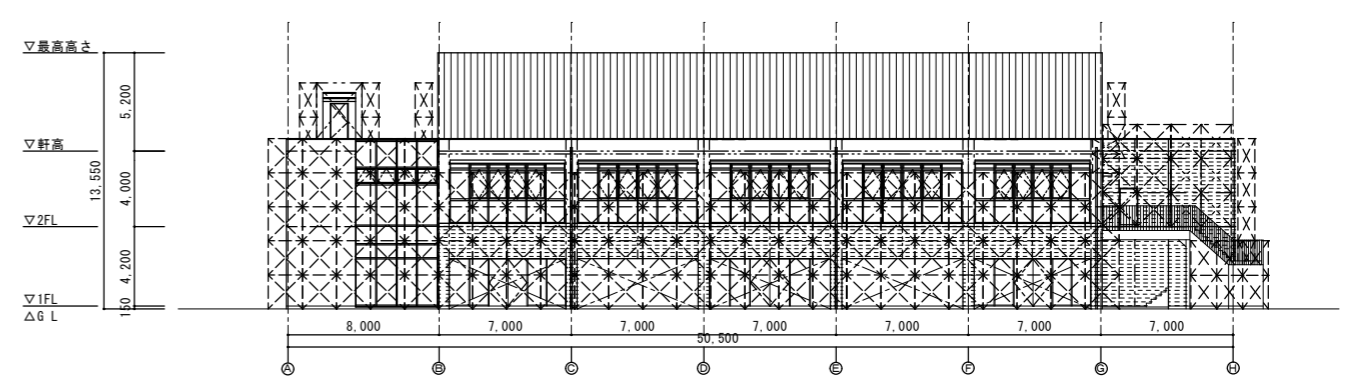
改修後



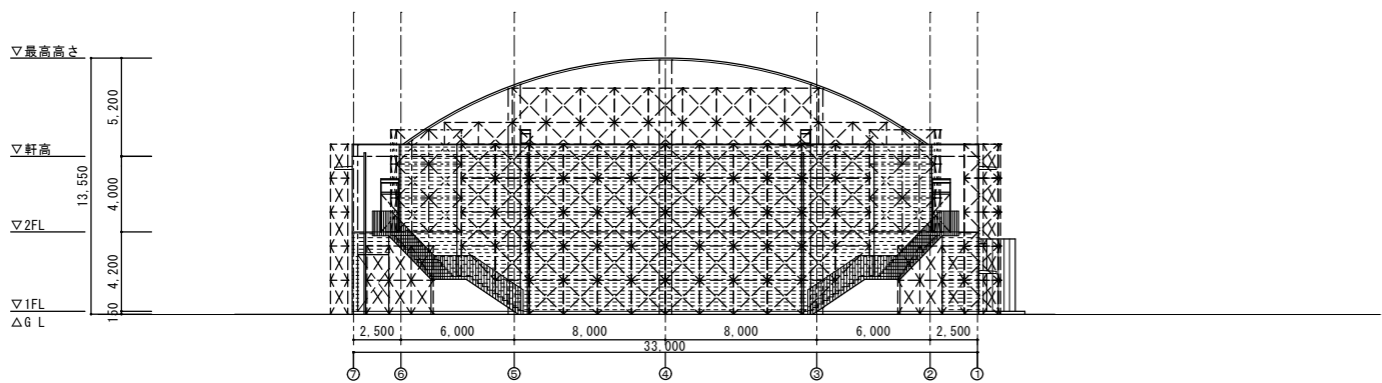




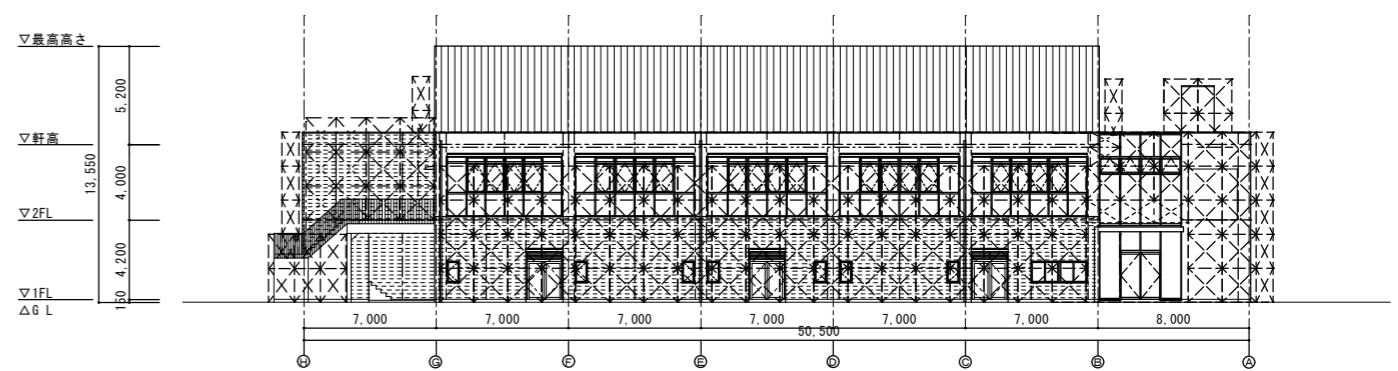
南側立面図 S=1/200



東側立面図 S=1/200



北側立面図 S=1/200



西側立面図 S=1/200

- 凡例
- : 手摺先行付組足場 (H=900)  
(上段には手摺 (H=1,000) を付けること)  
(落下防止メッシュシート張り)
  - : 単管プラケット足場 (H=300)  
(上段には手摺 (H=1,000) を付けること)  
(落下防止メッシュシート張り)

|   |  |  |                 |    |    |                            |                                                              |              |
|---|--|--|-----------------|----|----|----------------------------|--------------------------------------------------------------|--------------|
| 編 |  |  | 設計年月日<br>令和8年1月 | 設計 | 承認 | 工事名称<br>調布市立調布中学校体育館外部改修工事 | 株式会社 根本建築設計事務所<br>建築設計事務所登録第25381号<br>一級建築士登録第98349号<br>根本利英 | 図面番号<br>A-27 |
| 考 |  |  |                 |    |    | 図面名称<br>仮設計画面立面図 (参考図)     | 縮尺<br>1/200                                                  |              |

電気設備工事概要

調布市立調布中学校体育館の電気設備改修工事を行う。

1. 電灯設備 屋外の照明器具をLED照明器具に更新する

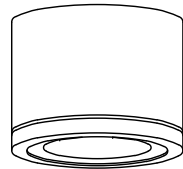
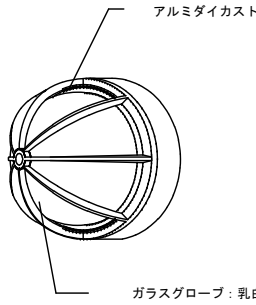

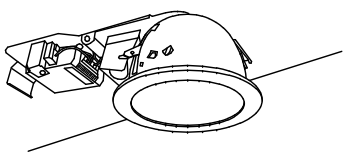
改修照明器具リスト

|       | A | B  | C | D  |
|-------|---|----|---|----|
| 玄関庇   | 2 |    |   |    |
| 外壁    |   | 18 |   |    |
| 渡り廊下1 |   |    | 6 |    |
| 外部通路  |   |    |   | 10 |

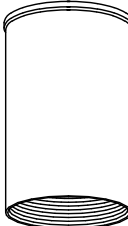
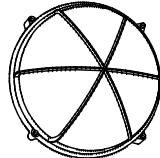
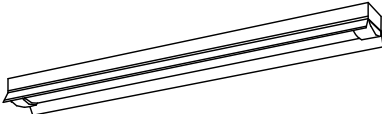
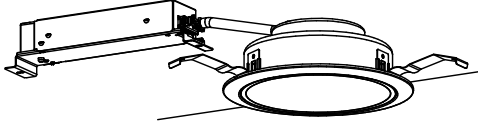
凡例

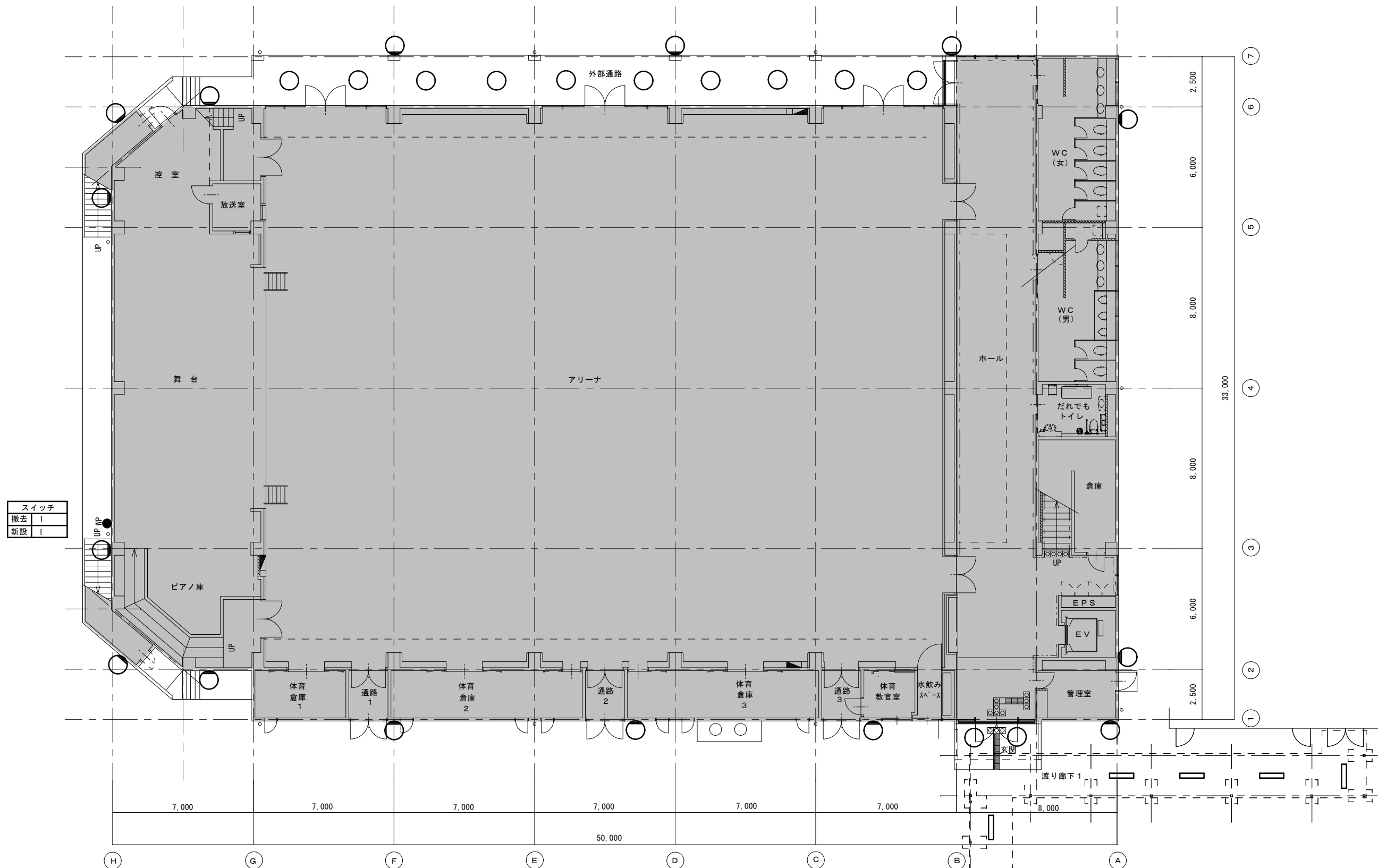
| 記号  | 名称   | 仕様・他           |
|-----|------|----------------|
| ○   | 照明器具 | ダウンライト (防水)    |
| ○   | 照明器具 | ブラケットライト (防水)  |
| □   | 照明器具 | 直付型ベースライト (防水) |
| ●WP | スイッチ | 1P15A×1 (防水)   |

撤去照明姿図

| A                                                                                  | 直付ダウンライト(防雨形) | 数量                                                                                                                  | 2 | B | ブラケット (防雨形) | 数量                                                                                                 | 18 | C | 直付蛍光灯 (反射笠)   | 数量                                                                                   | 6             | D | 埋込ダウンライト (RP) | 数量 | 10          |
|------------------------------------------------------------------------------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------|---|---------------|----|-------------|
|                                                                                    | FHT42W×1      |                                                                                                                     |   |   | FDL18W×1    |                                                                                                    |    |   | HF32W-1 (防雨型) |                                                                                      | FSR2RP-321 PH |   | FHT24W×1      |    | FRF8RP-H241 |
|  |               |  <p>アルミダイカスト<br/>ガラスグローブ：乳白</p> |   |   |             |  <p>(100V)</p> |    |   |               |  |               |   |               |    |             |

新設照明参考姿図

| A                                                                                                     | LED直付ダウンライト(防雨形)   | 数量                                                                                                       | 2 | B | LEDブラケット (防雨形)        | 数量                                                                                                       | 18 | C | LED直付蛍光灯 (反射笠)                         | 数量                                                                                                       | 6 | D | LED埋込ダウンライト (RP)         | 数量 | 10 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|--------------------------|----|----|
|                                                                                                       | 径：95φ<br>本体：アルミニウム |                                                                                                          |   |   | 径：322φ<br>本体：ポリカーボネート |                                                                                                          |    |   | 150×1240<br>本体：垂鉛鋼板 (クロムフリー・高反射白色粉体塗装) |                                                                                                          |   |   | 埋込穴径150φ<br>反射板上部：プラスチック |    |    |
| <p>器具光束：452lm</p>  |                    | <p>器具光束：1121lm</p>  |   |   |                       | <p>器具光束：3200lm</p>  |    |   |                                        | <p>器具光束：1045lm</p>  |   |   |                          |    |    |

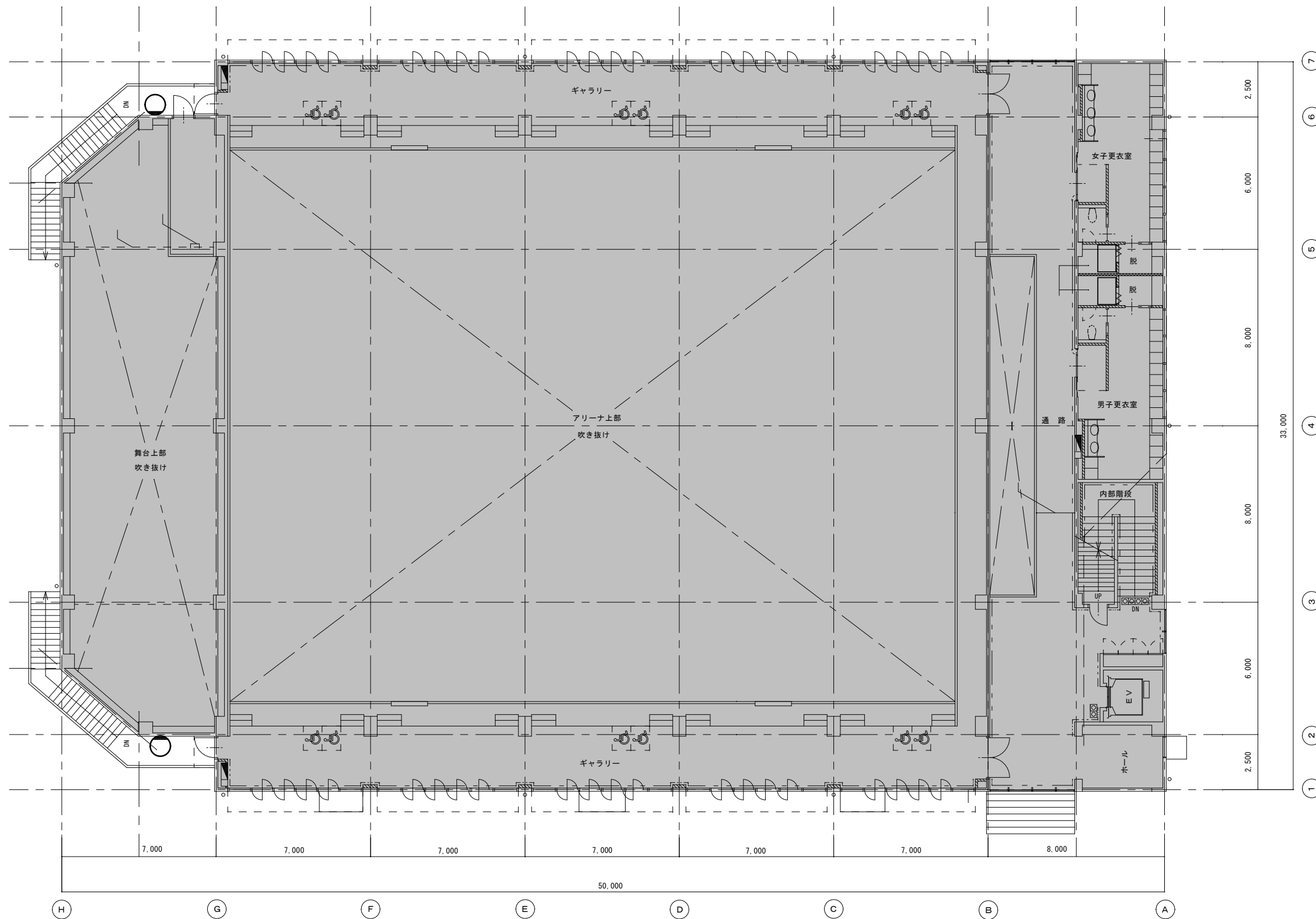


| スイッチ |   |
|------|---|
| 撤去   | 1 |
| 新設   | 1 |

1階平面図 S=1/100

|        |         |        |         |
|--------|---------|--------|---------|
| 玄関底    | 外壁      | 渡り廊下1  | 外部通路    |
| 撤去 A×2 | 撤去 B×15 | 撤去 C×6 | 撤去 D×10 |
| 新設 A×2 | 新設 B×15 | 新設 C×6 | 新設 D×10 |

凡例：  の範囲は本工事対象外

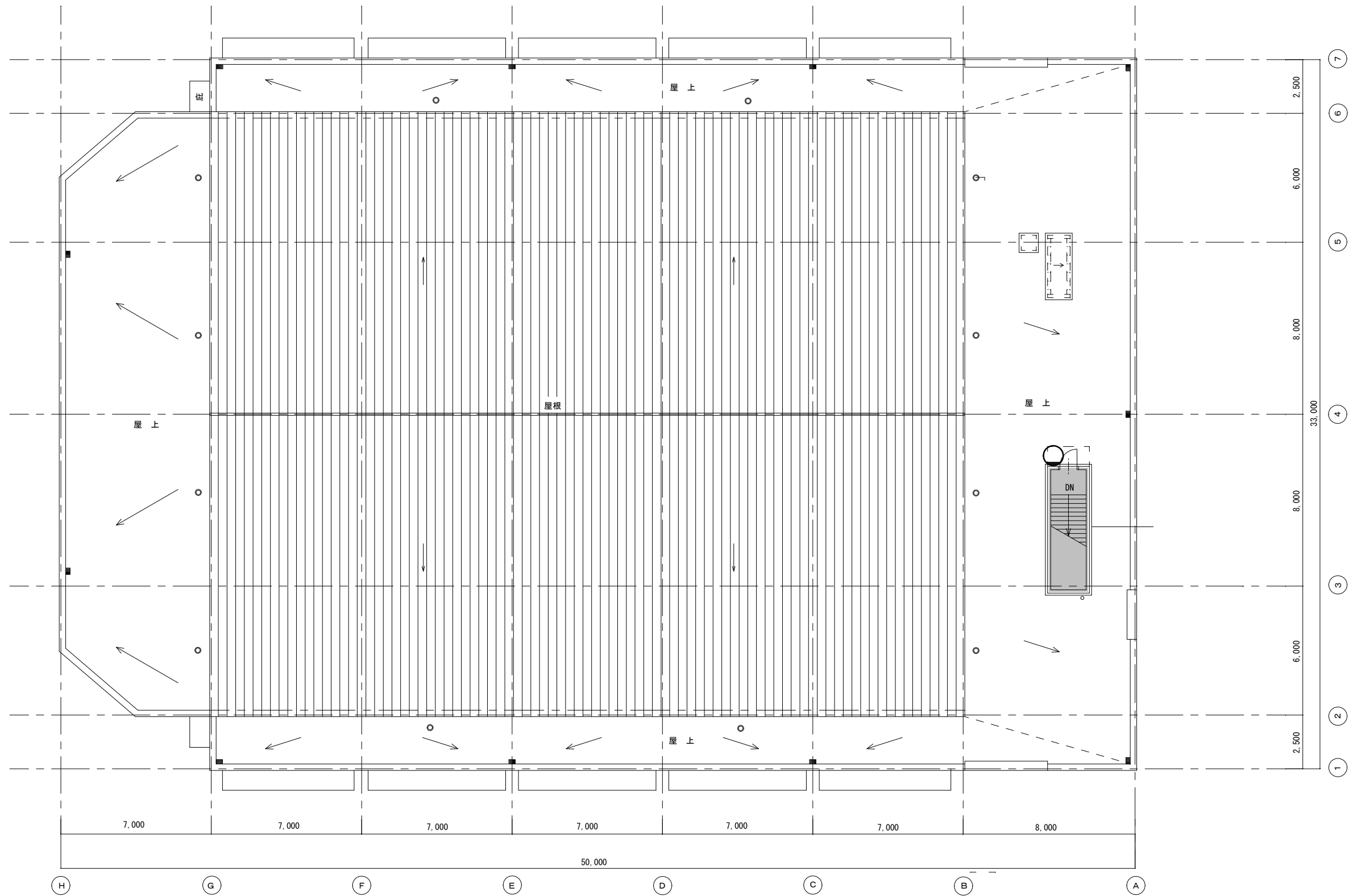


2階平面図 S=1/100

|        |
|--------|
| 外部階段   |
| 撤去 B×2 |
| 新設 B×2 |

凡例：  の範囲は本工事対象外

|    |  |  |  |                 |    |    |                            |                                                              |              |
|----|--|--|--|-----------------|----|----|----------------------------|--------------------------------------------------------------|--------------|
| 備考 |  |  |  | 設計年月日<br>令和8年1月 | 設計 | 承認 | 工事名称<br>調布市立調布中学校体育館外部改修工事 | 株式会社 根本建築設計事務所<br>建築設計事務所登録第25381号<br>一般建築士登録第08049号<br>根本利英 | 図面番号<br>E-03 |
|    |  |  |  |                 |    |    | 図面名称<br>電灯設備2階平面図          | 縮尺<br>1/100                                                  |              |

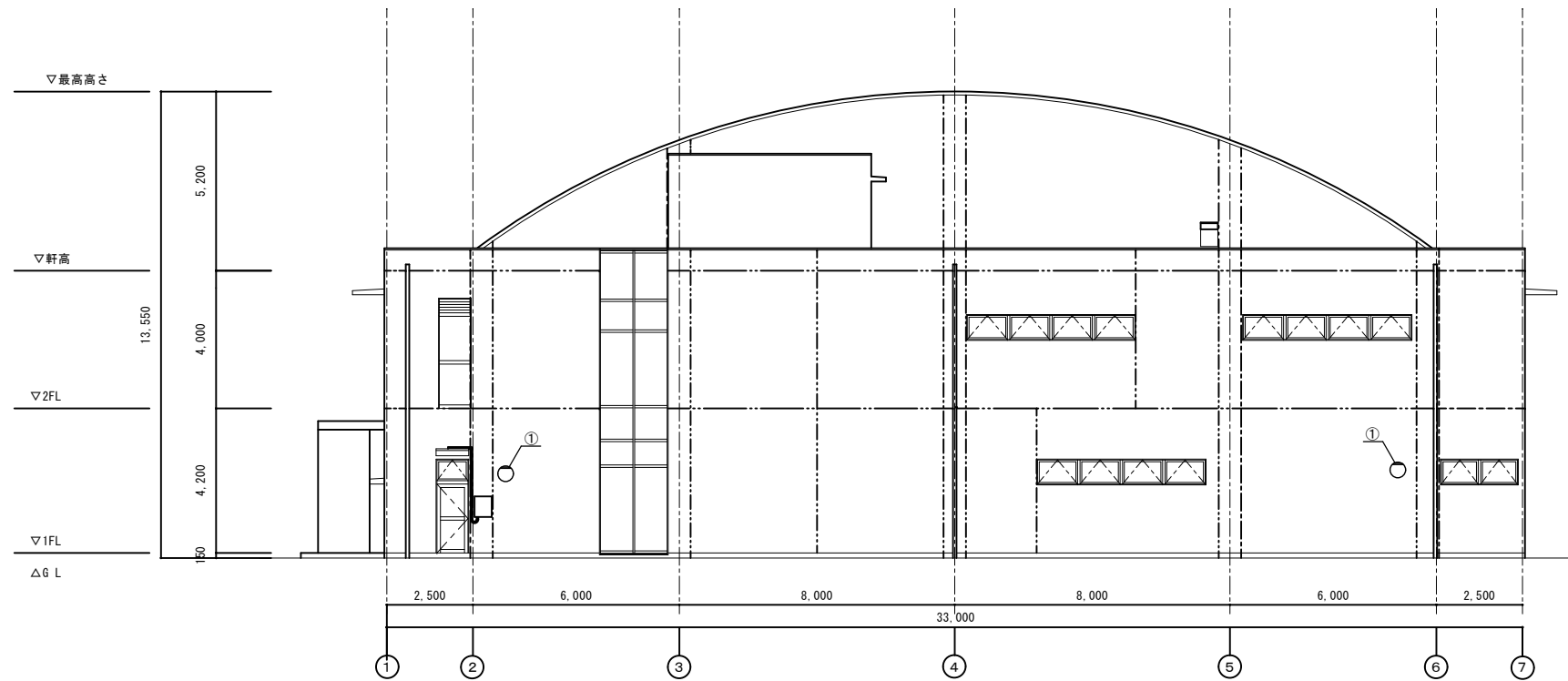


屋上平面図 S=1/100

|        |
|--------|
| 屋上     |
| 撤去 B×1 |
| 新設 B×1 |

凡例： の範囲は本工事対象外

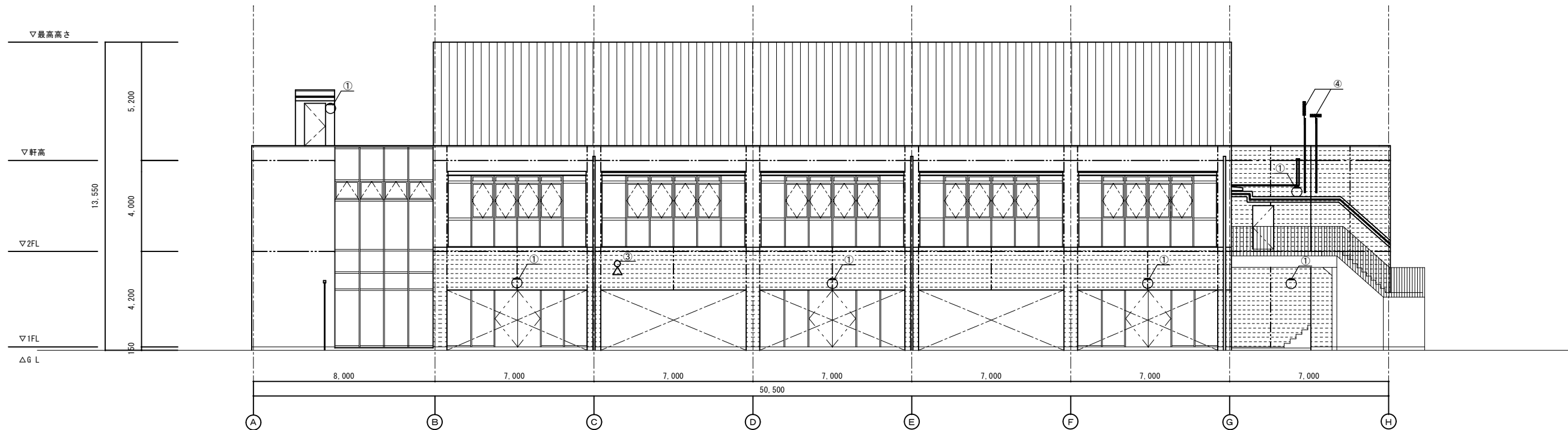
|        |  |  |  |                 |    |    |                            |                                                             |              |
|--------|--|--|--|-----------------|----|----|----------------------------|-------------------------------------------------------------|--------------|
| 備<br>考 |  |  |  | 設計年月日<br>令和8年1月 | 設計 | 承認 | 工事名称<br>調布市立調布中学校体育館外部改修工事 | 株式会社 根本建築設計事務所<br>建築設計事務所登録第25381号<br>一般建築士登録第0804号<br>根本利英 | 図面番号<br>E-04 |
|        |  |  |  |                 |    |    | 図面名称<br>電灯設備屋上平面図          |                                                             |              |



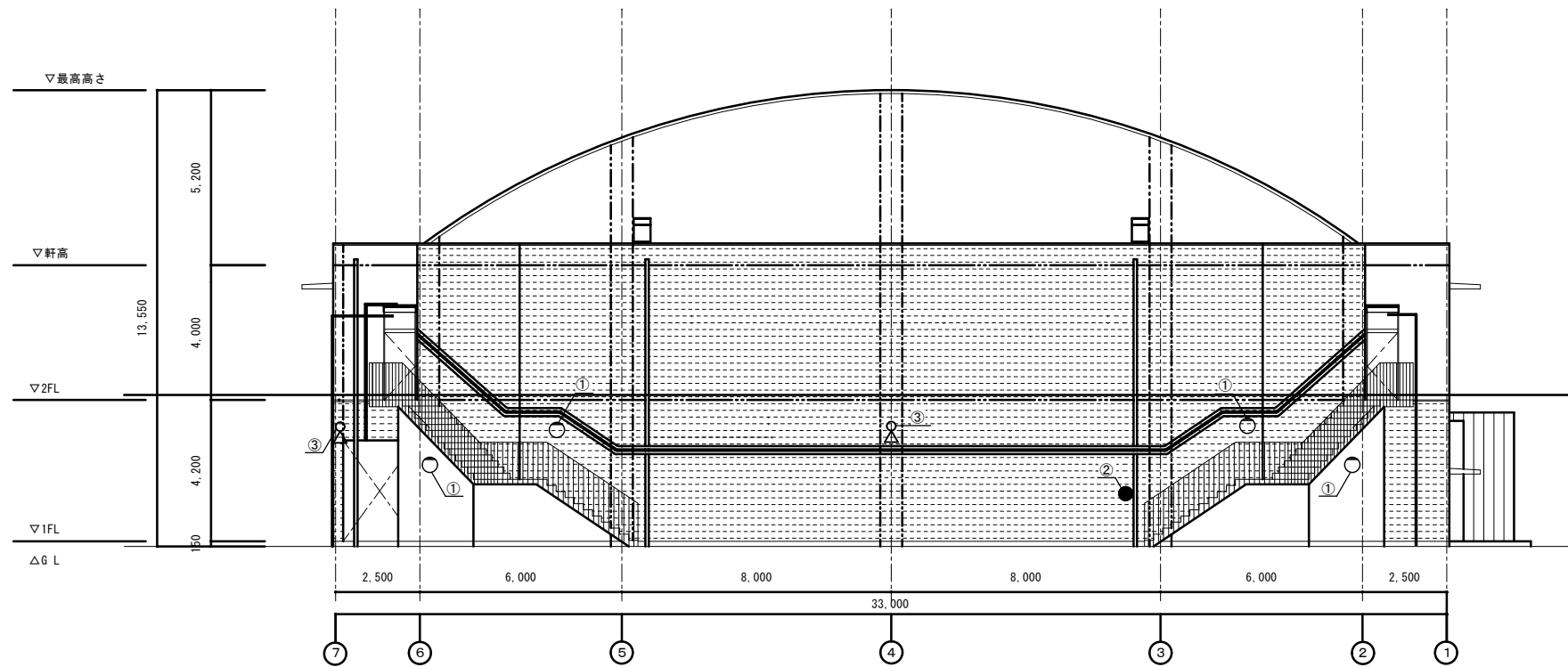
南側立面図 S=1/100

電灯等改修箇所表

| 番号 | 改修箇所     | 既 存                       | 改 修           |
|----|----------|---------------------------|---------------|
| ①  | ブラケットライト | 撤去                        | 新規取付け         |
| ②  | スイッチ     | 撤去                        | 新規取付け         |
| ③  | スポットライト  | 一時取外し (スポットライト) (配線共)     | 清掃後再取付け (配線共) |
| ④  | アンテナ     | (アンテナマストを含む (4m)) (防災無専用) | 養生            |



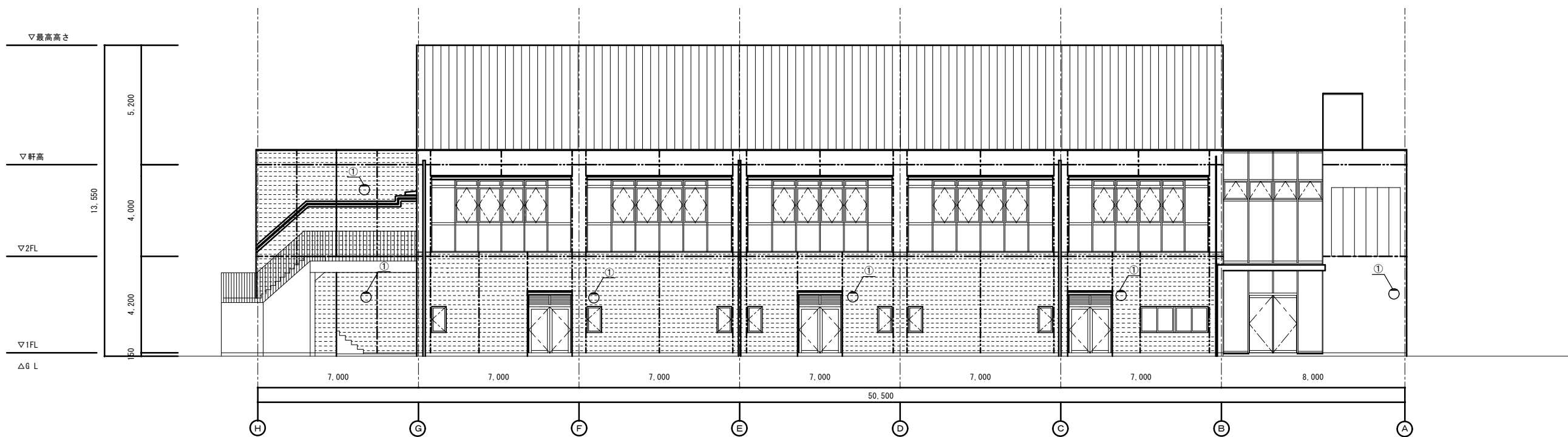
東側立面図 S=1/100



北側立面図 S=1/100

電灯等改修箇所表

| 番号 | 改修箇所     | 既 存                       | 改 修           |
|----|----------|---------------------------|---------------|
| ①  | ブラケットライト | 撤去                        | 新規取付け         |
| ②  | スイッチ     | 撤去                        | 新規取付け         |
| ③  | スポットライト  | 一時取外し(スポットライト) (配線共)      | 清掃後再取付け (配線共) |
| ④  | アンテナ     | (アンテナマストを含む (4m)) (防災無線用) | 養生            |



西側立面図 S=1/100

### 機械設備工事概要

調布市立調布中学校体育館の給湯設備改修工事を行う。

- 給湯設備 給湯器の撤去新設と、それに伴う配管の撤去新設を行う。

### 機械設備工事特記仕様

- 防食工事 各種管類、施工箇所ごとの保温仕様は、特記なき限り「東京都機械設備工事標準仕様書」（令和5年版）による。
- 防水工事 鋼管類の躯体貫通部廻りについて行う。
- 穴開け 配管類の外壁貫通部廻りについては、防水モルタル及びコーキングにより防水施工に留意する。  
躯体貫通部のコア抜き穴開け部分については、鉄筋探査を行い鉄筋を切断しないで穴開け施工を行う。
- 孔埋め補修 既設配管等撤去後の躯体貫通部については、再使用しない限り、全てモルタルで穴埋めし、塗装・内装仕上げ等の補修を行う。  
撤去後のアンカー穴はコーキング材による、穴埋め処理を行う。
- 撤去工事 撤去範囲については、基本的には設計図面に示す範囲とするが、納まり上必要な箇所は図面に明記無くとも撤去しなければならない。
- 配管の再利用 既設を再利用する配管等は、内外部の腐食等の状況を良く確認し、特に接続部に於いては、漏水事故等を起こさない確実な場所を選定すること。
- メーカーリスト 給湯器：リンナイ・ノーリツ・パロマ

### 湯沸器

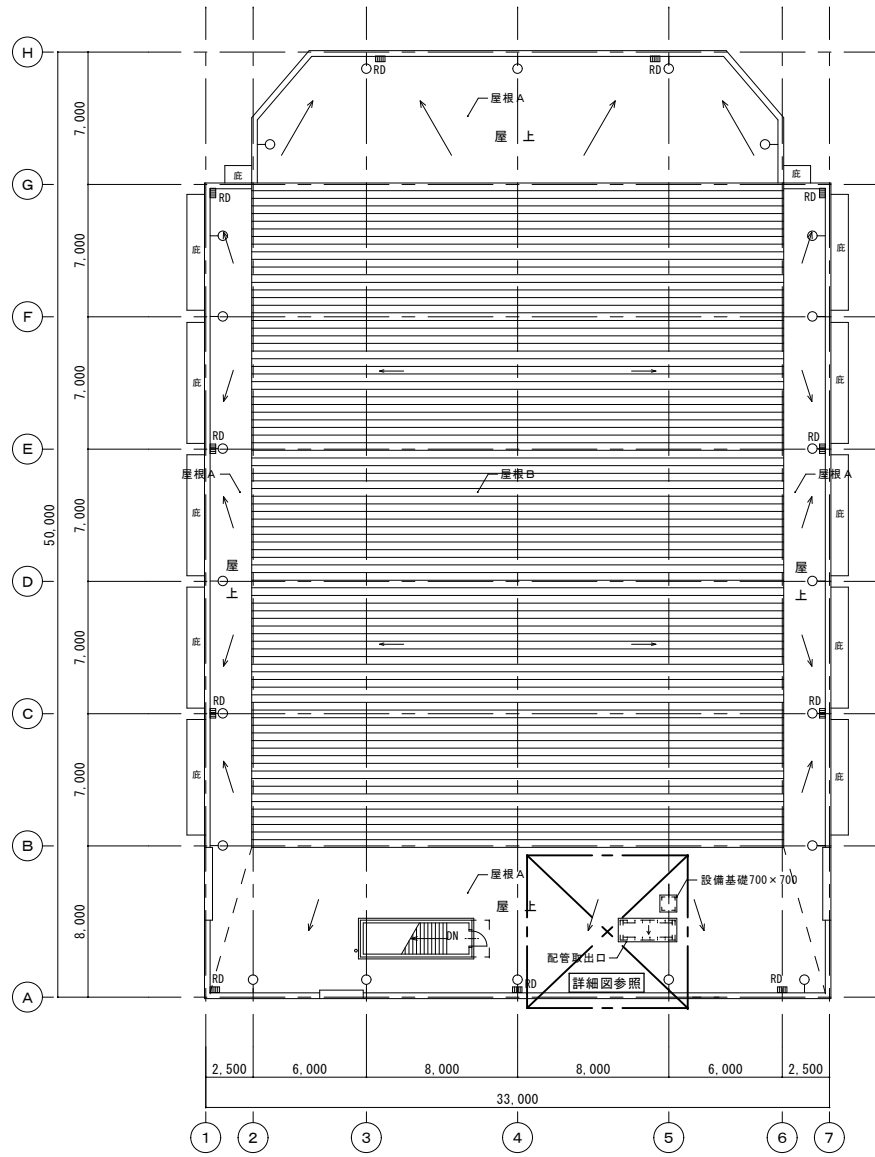
| 記号      | 種類                    | 形式       | 貯湯量<br>L | 号数 | タンク材質<br>SUS製 | 加熱能力<br>KW | 燃料消費量<br>13A KW | 付属品 |    |     |    | 電気 (50HZ) |     |    | 台数 | 設置場所 | 参考型番 |
|---------|-----------------------|----------|----------|----|---------------|------------|-----------------|-----|----|-----|----|-----------|-----|----|----|------|------|
|         |                       |          |          |    |               |            |                 | BS  | KB | BCH | ST | Φ-V       | KW  | 起動 |    |      |      |
| WHG - 1 | ガス瞬間湯沸器               | 屋外床置形16号 |          | 16 |               |            | 34.9            | ●   |    |     |    | 1-100     | 50W | 直入 | 2  | 屋上   |      |
|         |                       |          |          |    |               |            |                 |     |    |     |    |           |     |    |    |      |      |
|         |                       |          |          |    |               |            |                 |     |    |     |    |           |     |    |    |      |      |
|         |                       |          |          |    |               |            |                 |     |    |     |    |           |     |    |    |      |      |
| 注記      | <付属品>                 |          |          |    |               |            |                 |     |    |     |    |           |     |    |    |      |      |
|         | BCH：ブローキャッチャー         |          |          |    |               |            |                 |     |    |     |    |           |     |    |    |      |      |
|         | KB：配管カバー BS：リモコン      |          |          |    |               |            |                 |     |    |     |    |           |     |    |    |      |      |
|         | ST：スケジュールタイマー(自動ブロー付) |          |          |    |               |            |                 |     |    |     |    |           |     |    |    |      |      |

※既存給湯器を撤去し、新規に給湯器を設置する

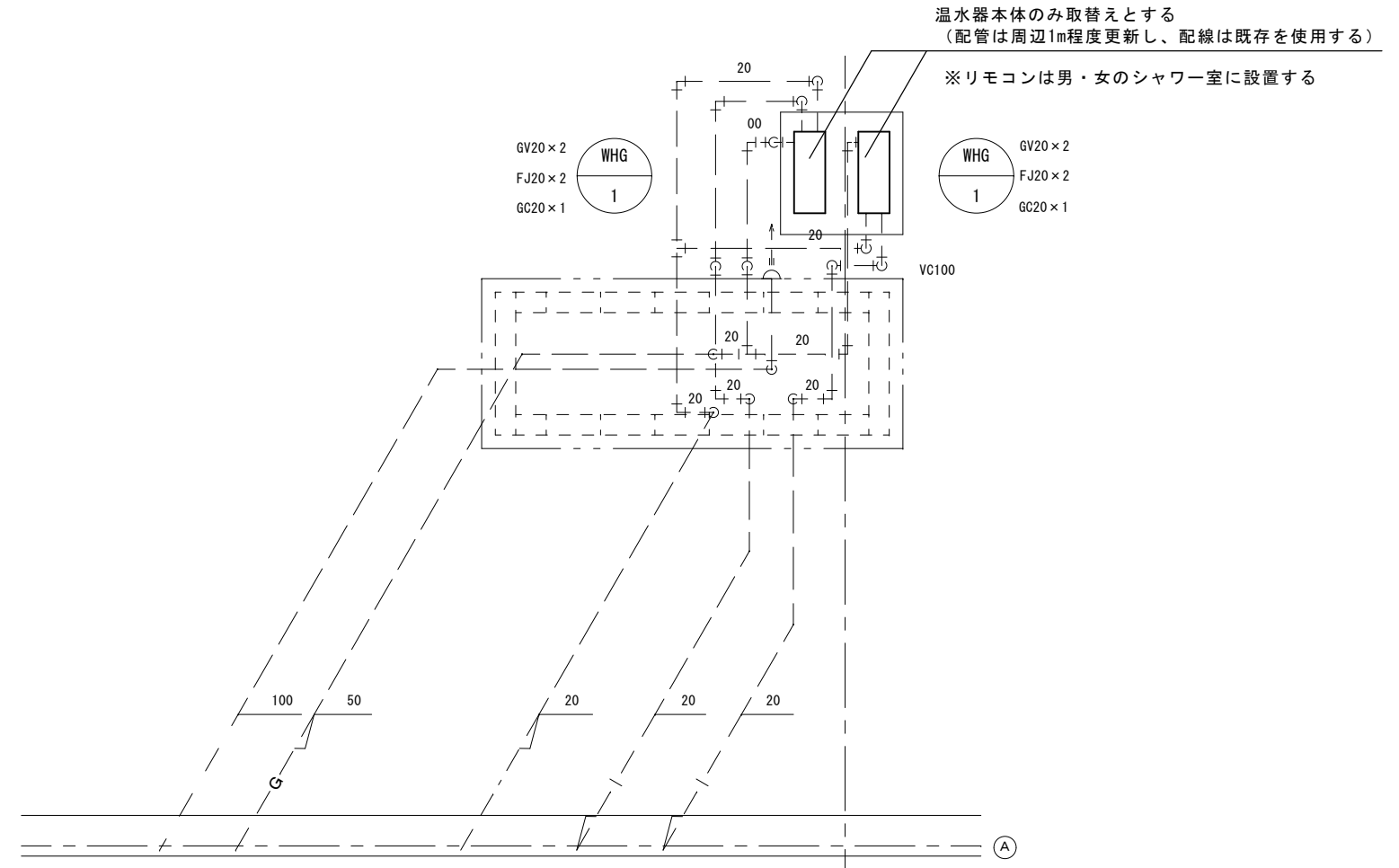
### 衛生凡例

| シンボル      | 管種  | 管 材                                  | 備 考 |
|-----------|-----|--------------------------------------|-----|
| — — — —   | 給水管 | 硬質塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)                 |     |
| —   — —   | 給湯管 | ステンレス鋼管                              |     |
| — G — —   | ガス管 | ガス会社指定                               |     |
| - - - - - | 通気管 | 配管用炭素鋼管(白)<br>ヒット内：塩化ビニルサケル管 (RF-VP) |     |

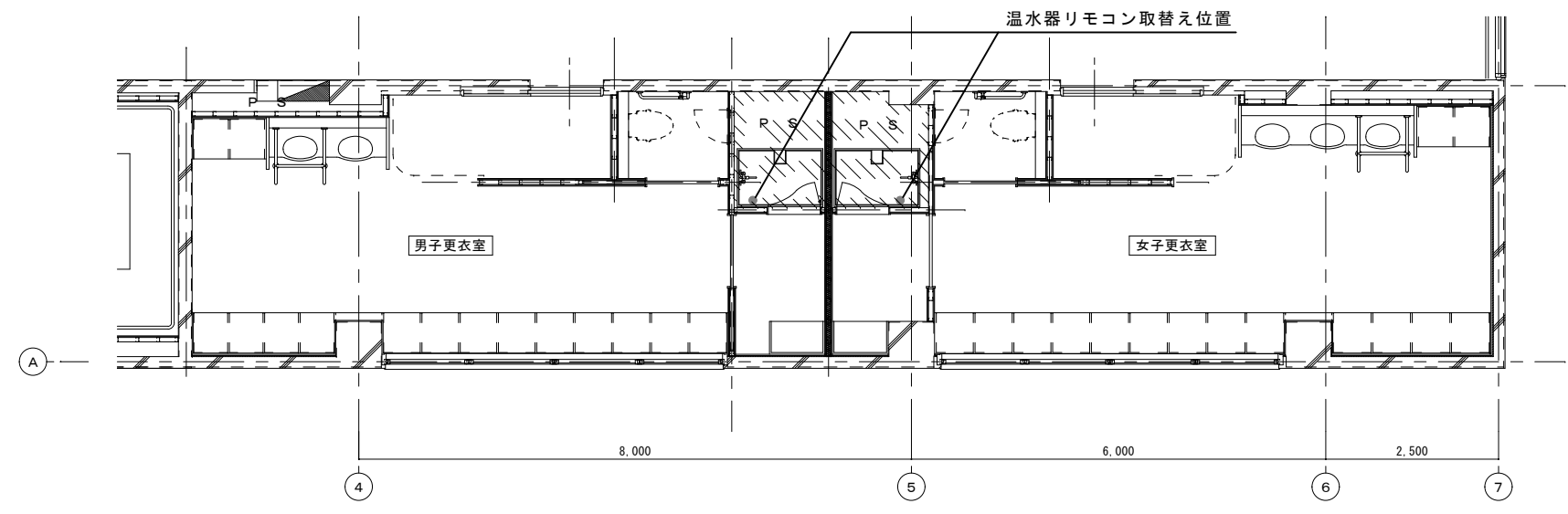
|        |  |  |  |                     |     |     |                               |                                                                 |          |
|--------|--|--|--|---------------------|-----|-----|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------|----------|
| 備<br>考 |  |  |  | 設 計 年 月 日<br>令和8年1月 | 設 計 | 承 認 | 工事名称 調布市立調布中学校体育館外部改修工事       | 株式会社 根本建築設計事務所<br>建築設計事務所登録第25381号<br>一般建築士登録第08049号<br>根 本 利 英 | 図面番号     |
|        |  |  |  |                     |     |     | 図面名称 機械設備工事概要・特記仕様書<br>凡例・機器表 |                                                                 | 縮尺 N / S |



屋上平面図 S=1/200



屋上平面詳細図 S=1/50



2階更衣室平面詳細図 S=1/50

|        |  |  |  |                 |          |                            |                                                             |              |
|--------|--|--|--|-----------------|----------|----------------------------|-------------------------------------------------------------|--------------|
| 備<br>考 |  |  |  | 設計年月日<br>令和8年1月 | 設計<br>承認 | 工事名称<br>調布市立調布中学校体育館外部改修工事 | 株式会社 根本建築設計事務所<br>建築設計事務所登録第25381号<br>一般建築士登録第9834号<br>根本利英 | 図面番号<br>M-02 |
|        |  |  |  |                 |          | 図面名称<br>改修給湯器平面図           |                                                             |              |